

2023 年度
日本学生オリエンテーリング選手権大会
スプリント、ロング・ディスタンス競技部門
要項 3.0 (プログラム)



期 日	2023年(令和5年) 10月14日(土)~10月15日(日)
開 催 地	茨城県笠間市
競技会場	笠間芸術の森公園
主 催	日本学生オリエンテーリング連盟
主 管	2023年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント競技部門実行委員会 ロング・ディスタンス競技部門実行委員会
共 催	一般社団法人 大学スポーツ協会 (UNIVAS)
後 援	笠間市 笠間市商工会 茨城県教育委員会 一般社団法人 笠間スポーツコミッション 株式会社 茨城新聞社
オフィシャルスポンサー	株式会社 茨城県民球団 いばらきフラワーパーク

笠間工芸の丘

株式会社 ニチレイ

笠間焼協同組合

有限会社ヤマカワオーエンタープライズ

O-Support

株式会社 フォルテ

オフィシャルパートナー 株式会社アークコミュニケーションズ

イベスポ（株式会社 INSHI）

Waisportsジャパン

ロゴ



目次

歓迎の言葉・ご挨拶

Page 3 - 5

1

はじめに

Page 6

- 1.1 開催内容
- 1.2 略称、呼称
- 1.3 用語説明

2

タイムテーブル

Page 7

- 2.1 10月14日（土）スプリント競技部門
- 2.2 10月15日（日）ロング・ディスタンス競技部門

3

大会全般

Page 8 - 13

- 3.1 主管の連絡先
- 3.2 大会公式Webサイト
- 3.3 立入禁止区域
- 3.4 トレーニングトレイン・モデルイベント
- 3.5 受付
- 3.6 選手変更申請
- 3.7 観戦
- 3.8 大会適用規則
- 3.9 過去の気象情報
- 3.10 傷害保険
- 3.11 忘れ物
- 3.12 地図販売
- 3.13 大会中止時の対応
- 3.14 その他の注意事項

4

会場へのアクセス

Page 14 - 18

- 4.1 会場所在地
- 4.2 アクセスマップ
- 4.3 車・チャーターバスでの来場
- 4.4 公共交通機関での来場

5

競技情報

Page 19 - 24

- 5.1 競技形式
- 5.2 地図仕様
- 5.3 コントロール位置説明表
- 5.4 コース概要・競技時間
- 5.5 テレインの概要
- 5.6 コースプロフィール

- 5.7 公式掲示板
- 5.8 テクニカルミーティング
- 5.9 テレイン・コースの注意事項
- 5.10 服装および所持品
- 5.11 GPSトラッキング
- 5.12 ナンバーカード
- 5.13 パンチングシステム
- 5.14 給水所・救護所
- 5.15 調査依頼・提訴
- 5.16 ドーピング検査
- 5.17 シード選手
- 5.18 使用テーブル一覧

6

スプリント競技詳細

Page 25 - 28

- 6.1 当日の流れ
- 6.2 会場
- 6.3 スタート待機所[選手権の部のみ]
- 6.4 スタート地区までの移動
- 6.5 スタート地区
- 6.6 遅刻スタート
- 6.7 競技時間
- 6.8 現地情報
- 6.9 フィニッシュ
- 6.10 表彰式
- 6.11 エキシビジョンレース

7

ロング・ディスタンス競技詳細

Page 29 - 32

- 7.1 当日の流れ
- 7.2 会場
- 7.3 スタート待機所[選手権の部のみ]
- 7.4 スタート地区までの移動
- 7.5 スタート地区
- 7.6 遅刻スタート
- 7.7 競技時間
- 7.8 フィニッシュ
- 7.9 表彰式・閉会式

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者



歓迎の言葉・ご挨拶

笠間市長
山口 伸樹



2023日本学生オリエンテーリング選手権が、笠間市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました選手及び関係者の皆様を心から歓迎申し上げます。

笠間市は、茨城県の中央部に位置し、都心から一時間程度で訪れることができる自然豊かな観光地です。日本三大稲荷と称される「笠間稲荷神社」は年間350万人以上の参拝者で賑わい、笠間芸術の森公園で毎年ゴールデンウィークに開催される「陶炎祭（ひまつり）」では、江戸時代中期からの歴史を持つ笠間焼を求め、50万人以上の方が全国から訪れます。近年では、同公園内に国内最大級のスケートパークが整備され、国内最高峰の大会である「日本スケートボード選手権」や「日本 OPEN」が開催されました。

競技会場となります笠間芸術の森公園は、開園以来様々なイベントや大会等が開催され、県立陶芸美術館をはじめ、あそびの杜や陶の杜などもゾーニングされており、市民の憩いの場としても、年間を通して多くの方々に親しんでいただいている公園です。

広大で自然豊かな笠間芸術の森公園で、選手の皆様には日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、競技を通じて参加者相互の親睦と交流を深められますことをご期待申し上げますとともに、怪我無く素晴らしい大会となることを心から願っております。

結びに、大会開催にあたりご尽力いただいた日本学生オリエンテーリング選手権大会実行委員会をはじめ、関係者各位に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功とオリエンテーリング競技の益々のご発展を祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

日本学生オリエンテーリング連盟会長
河合 利幸



茨城県でのインカレは、1981年3月の第3回と1998年3月の第20回の2回のみで、栃木県以外で開催される関東でのインカレは、2009年3月以来14年ぶりとなります。いにしへの昔、第3回は私が出場した最後の大会で、リレーはなく1日制の個人レースのみでしたが、全員宿泊が始まった大会でした。また、開催危機に直面し、それを乗り越えて開催された最初の大会でもありました。第20回大会は、会長に就任してから2年目の大会であり、いずれも印象深いものでしたが、見応えのある演出など昨今の「魅せる」大会運営を思うと隔世の感があります。

一方、インカレが将来に渡って継続開催できるかは保証されたものではなく、この点では昔と何ら変わりはありません。学連の第一の仕事は、その継続性を確保するための組織運営であり、学連加盟員の皆さんの協力なくしてはできないものです。インカレは与えられるものではなく、自らの手で作り出していくものであることを今一度認識していただきたいと思います。

今回は、コロナの5類移行後初の行動制限のない大会ということで、参加者の皆さんも期するところがあるのではないのでしょうか。しかし、5類に移行したからといってなくなったわけではなく、私の勤務先でも学生の罹患例が徐々に増えています。中には後遺症に苦しむ例もあるようですから、十分に気をつけてください。

インカレに関する最近の課題として、加盟員数はコロナ前の状態にほぼ戻っているのに対して、参加者数が戻っていないことが挙げられます(特に昨年度の春インカレ)。地方の大学にとって遠方で費用がかかるといった点が主な原因と考えられていますが、それは今に始まったことではなく、コストを上回るインカレの魅力や参加する意義といったものが、コロナ禍を経て理解されづらくなったのでしょうか。であれば、参加者の皆さんのすべきことはひとつ。大いに楽しむことです。勝負する楽しさ、他大学の参加者と交流する楽しさ、初めての土地を訪れる楽しさ、その道中の楽しさ。そして、その楽しさを周りに伝えてください。そうすれば、自然と回復していくことでしょう。

最後になりましたが、多忙な日々の合間を縫って準備に当たっていただいた実行委員会とその関係者の皆さんに改めて感謝いたします。地元関係者の皆様には、様々な面でご指導ご協力をいただきました。主催者の日本学連を代表して、厚く御礼を申し上げます。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者



今年もインカレの季節がやってきました。学生の皆さんはいま、どんなことを感じているでしょうか。わくわく、緊張、不安、闘志、きっといろんな想いがあるでしょう。でも、どこかインカレを楽しみに思う気持ちは同じなのではないかと思います。

思い返すと、私たちの代は新型コロナの影響を真っ向から受けました。競技運営問わずなかなか活動ができなかったり、インカレが開催されなかったり、時勢的にどうにもできない経験不足に悩むこともあったと思います。そんな難しい状況の中でも、自分たちなりにオリエンを楽しみ、オリエンの文化をこまめにつないできました。だからこそ、この短い数年間には、皆様のオリエン生の詰まった、かけがえのない価値があるものだと、私は思っています。

インカレは年にたった2回、そして4年生はこれが最後のスプリントロングです。これまで培ったすべてをぶつけて、楽しんでいきましょう！

一方で忘れてはならないのが、インカレは学生のみで実現されるものではない、その裏で努力されている方々がいる、ということです。私たち学生が今年もこの大舞台を楽しむことができるのは、その実現のために尽力してくださった実行委員会の皆様、関係者の皆様、そして地元の方々のご理解・ご協力があって、初めて成り立ちます。参加者として、皆様への感謝を忘れず、大会の円滑な進行のためのご協力と、そしてもちろん、インカレを全力で楽しんでいただければ、学生だけでなく、多くの人にとってICSL2023が素晴らしいものとなると思います。

最後に、インカレに関わる全ての皆様に、学生を代表して深く御礼申し上げまして、幹事長からの挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者



私はオリエンテーリングがとても好きです。競技そのものの面白さはもちろんですが、それだけでなく、競技を通じてできた人との繋がりも、オリエンテーリングを好きな理由の大きな一つだと感じています。週末に大会会場で、いつもの人々とルート談義やくだらな話をしたりする時間がとても幸せです。今年から社会人となり、こうした時間がより一層大切なものだと感じるようになりました。

こうした人との繋がりは現役生の頃に築かれたもので、その過程でインカレはなくてはならないものでした。所属サークルでは、一年生の時に、死に物狂いでインカレを走る先輩たちに憧れたことに始まり、セレ・インカレを目指して仲間たちと競い合い、時に大会運営や色々な行事を楽しみながらも、インカレを中心としたオリエンテーリング生活を送っていました。インカレが無ければ、オリエンテーリングを通じて知り合った人たちと今ほどの付き合いは無かったように思います。

こうした思いから、インカレは学生にとっての競技の場であるだけでなく、人と人のつながりをつくる場でもありと考えています。現役生の皆さんは、多かれ少なかれそれぞれが、このインカレに向けて準備してきたものがあると思います。そうした自分たちの精一杯を出し切り、仲間と共に頑張りをたたえ合い、たくさん笑って泣いてください。そうして仲間たちとの大切な思い出をつくって、これまで以上に仲間とのつながりが強まるような、そんな場をつくることができたらとても嬉しいです。

最後にはなりますが、この大会を受け入れて下さった笠間市の皆様、大会をサポートいただいた企業・団体の方々、日本学連の方々、参加者の方々、そして運営者の方々など、多くの方のご助力をいただいております。ありがとうございます。素晴らしい大会となることを願って、ご挨拶とさせていただきます。



今年も勝負の季節がやって来しました。私自身、毎年ここに載る言葉を読みながら秋の訪れを感じていたのですが、今年は実行委員長を拝命しましたので少しご挨拶をさせていただきます。

これまで日々幾度となく大会に参加し、運営を続けていても、インカレは毎度褪せることない特別な出来事のように感じています。私自身もかつてはインカレで活躍することを目指していた1人の選手でした。インカレに臨む度に高い壁を感じながらも心を動かされて、また次のインカレを目指して走っていました。見るもの全てに目を輝かせて訪れた初めての秋、思うような結果が出ず悔し涙を滲ませた春、そして卒業後に後輩を見守りながら運営を行う時でさえ、この日に懸けて過ごしてきた選手達の意地のぶつかり合いは1つ残らず今でも忘れられない思い出です。そんな思い出を共有する同じく実行委員長の森川選手を始めとした同年代の選手達と、こうして新たなインカレの舞台を作り上げる役目に携われることを嬉しく思います。

一方で誰しもの記憶に残るインカレであっても、勝負事の世界の中で、限られたインカレの機会を悔いなく終われる選手はほんの一握りではないでしょうか。競技後の悲喜こもごもが入り混じる会場の雰囲気も、インカレに特有の時間で私は好きです。特にロング・ディスタンス競技が終わった後の表彰式までの幕間の時間を、かつて「マジックアワー」と表現していた文章を読んだことがあります。「太陽は沈み切っていないながら、まだ辺りが残光に照らされているほんの僅かな、しかし最も美しい時間帯」を呼ぶ言葉です。きっと結果に満足する選手もいればそうでない選手もいて、そんな折に仲間を労う選手、涙を流す選手、ライバルを称える選手と新たな感情や決意が生まれる光景が今大会でも見られることを願っています。

最後になりますが、今大会の開催にあたり地元笠間市や多くの団体の皆様にご協力頂いておりますことをこの場を借りて感謝申し上げます。また実行委員会としても皆様の助力頂きながら素晴らしい大会を開催出来るよう万全の準備を行うとともに、選手の皆様には最高の熱量で大会に臨んで頂けることを心待ちにしております。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

1 はじめに

1.1 開催内容

本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権実施規則 第2条第1項に定められた「個人スプリント競技部門」「個人ロング・ディスタンス競技部門」(以下、選手権の部)を開催します。同時に、選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門(以下、一般の部)を開催します。

1.2 略称、呼称

要項3では、以下の略称、呼称を使用することがあります。

分類	略称、呼称	正式名称、備考
大会	インカレ	日本学生オリエンテーリング選手権大会
規則・ 規程	インカレ実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
	ISCD2018	International Specification for Control Descriptions 2018
	ISSprOM2019-2	International Specification for Sprint Orienteering Maps 2019
	ISOM2017-2	International Specification for Orienteering Maps 2017
組織	日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟
競技部門・ クラス	スプリント	個人スプリント競技部門
	ロング	個人ロング・ディスタンス競技部門
	選手権の部	インカレ実施規則第2条第1項に定められた 個人スプリント競技部門または個人ロング・ディスタンス競技部門
	一般の部	選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門

1.3 用語説明

要項3では、競技に関して以下の用語を使用することがあります。

用語	意味
タイムスタート	スタート時間になったらバンチすることなくそのまま出走するスタート方式 (スプリントで採用)
リフトアップ スタート	スタートユニットからEカードを離して出走するスタート方式 (ロングで採用)
走り抜け フィニッシュ	フィニッシュライン通過時を正式なフィニッシュタイムとする方式 (スプリントで採用)
パンチング フィニッシュ	フィニッシュライン通過時をフィニッシュタイムとする方式とは異なり、フィ ニッシュを示すユニットにて記録した時刻を正式なフィニッシュタイムとす る方式 (ロングで採用)

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

2

タイムテーブル

2.1 10月14日(土) スプリント競技部門

時刻	選手権の部	一般の部
7:45	選手権待機所 開場	会場・駐車場 開場
	受付開始	
9:00	選手権待機所 受付終了	競技開始
10:50		受付終了 スタート閉鎖
11:20		フィニッシュ閉鎖
12:10		*選手権スタート前パフォーマンス
12:45	競技開始	
14:40	スタート閉鎖	
15:10	フィニッシュ閉鎖	
	表彰式	
15:55	エキシビションレース招集	
16:10	調査依頼受付終了	
17:00	会場閉鎖	

2.2 10月15日(日) ロング・ディスタンス競技部門

時刻	選手権の部	一般の部
7:45	選手権待機所 開場	会場・駐車場 開場
9:00	選手権待機所 受付終了	競技開始
10:35		*選手権スタート前パフォーマンス
11:00	競技開始	スタート閉鎖
13:00		フィニッシュ閉鎖
13:10	スタート閉鎖	
15:15	表彰式	
15:40	フィニッシュ閉鎖	
16:10	調査依頼受付終了	
16:30	会場閉鎖	

*選手権スタート前パフォーマンス…会場にて、選手権のスタートを盛り上げるためのパフォーマンスを地域の方々に行っていただく予定となっております。(詳細は p.10「観戦」)

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3

大会全般

3.1 主管の連絡先

主管の連絡先を以下に示します。大会当日は基本的に電話で、それ以外の期間はメールで連絡してください。

▼大会当日

<スプリント競技部門 10月14日(土)>

実行委員長：森川 周

TEL : 080-9172-5252

<ロング・ディスタンス競技部門 10月15日(日)>

実行委員長：高見澤 翔一

TEL : 080-2070-3309

▼大会当日以外

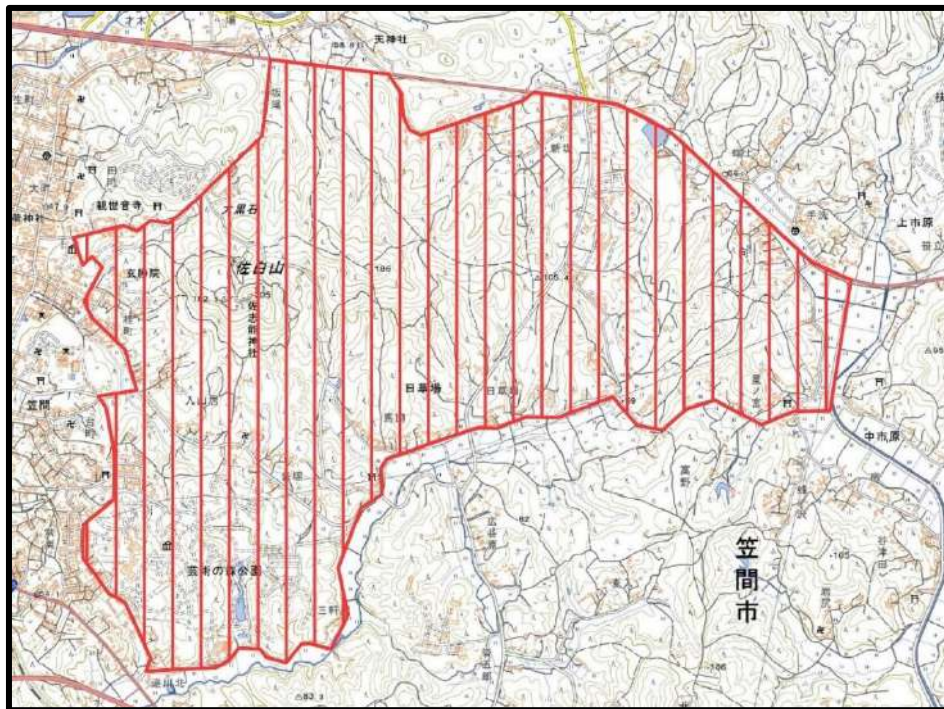
メール : [icsl2023_info☆googlegroups.com](mailto:icsl2023_info@googlegroups.com) (☆→@)

3.2 大会公式Webサイト

<https://icsl2023.web.app/>

3.3 立入禁止区域・クローズテレイン

本大会への参加を予定している者（チームオフィシャル、併設大会参加者含む）および観戦を予定している者は、要項 1 発行日から本大会終了までの期間、以下に示す立入禁止区域へのオリエンテーリング目的（テレイン視察含む）での立入を禁止します（競技参加時を除く）。立入禁止範囲の詳細は以下に示す地図をご覧ください。なお、立入禁止区域周辺道路の利用は妨げません。



地理院地図(<https://maps.gsi.go.jp/>)を加工して作成

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

クローズトレイン

「笠間星ノ宮」

茨城県オリエンテーリング協会

「佐白山麓」

茨城県オリエンテーリング協会

「笠間芸術の森公園」

茨城県オリエンテーリング協会

クローズトレイン「笠間星ノ宮」「佐白山麓」「笠間芸術の森公園」の地図は
[大会公式 Web サイト](#)にて公開されています。

3.4 トレーニングトレイン・モデルイベント

スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門ともに設けません。

3.5 受付

本大会の受付は、スプリント・ロングともに 10 月 14 日(土)に行います。スプリント選手権の部の受付は選手権スタート待機所にて、スプリント一般の部およびロングの受付は会場にて行います。選手権スタート待機所での受付時間は 7:45～9:00、会場での受付時間は 7:45～10:50 です。

<配布物提供>

- ・ レンタル SIAC
- ・ レンタル SIAC 番号一覧表
- ・ レンタル E カード
- ・ レンタル E カード番号一覧表
- ・ バックアップラベル
- ・ ナンバーカード
- ・ オフィシャル ID カード(スプリント選手権スタート待機所で配布)
- ・ 地域クーポン(ロング参加者のみ)

<チームオフィシャルの変更>

当日のオフィシャル変更は、10 月 14 日(土)受付終了時間までに受付にてお申し出ください。

<E カード番号の変更>

個人所有の E カードの使用を申請した者が、E カード番号の変更を希望する場合は、受付に備え付けの用紙に変更内容を記入し、受付に提

出してください。

また、事前申し込みで個人所有の E カードの使用を申請した者が、レンタル E カードを希望する場合は、別途、レンタル料(400 円/日)が必要です。

申請した番号と異なる E カードを無断で使用した場合は失格とすることがあります。

<その他注意事項>

- ・ 欠場時の申請は必要ありません。
- ・ レンタル SI カードはスプリントのフィニッシュ後に計算センターにて回収します。
- ・ レンタル E カードはロングのフィニッシュ後に計算センターにて回収します。
- ・ GPS 端末は計算センターにて回収いたします。GPS ベストは表彰式後、大学ごとに受付に返却してください。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3.6 選手変更申請

選手権の部に限り、**各地区学連単位**での選手変更申請を受け付けます。選手変更を行う地区学連の**幹事長**は、以下の通り申請を行ってください。

▼必要事項

- ・地区学連名 ・対象クラス(ME/WE) ・欠場する選手の氏名、学校名、学年
- ・交代出場する選手の氏名、学校名、学年、Eカードのレンタル有無、個人所有のEカード番号

▼申請方法

各競技前日の 16:00 までに、大会主管者(icsl2023_info@googlegroups.com(☆→@))宛にメールにて申請してください。上記の必要事項が記載されていれば、様式は問いません。

3.7 観戦

10月14日(土)の**スプリント**、10月15日(日)の**ロング**ともに以下の内容で観戦いただけます。

- ・会場での観戦が可能です。観戦者も選手に準じて禁止事項を遵守してください。
- ・観戦者は競技エリアへの立ち入りを禁じます。会場にて観戦してください。
- ・**観戦ガイド**を大会当日に会場及び大会公式 Web サイトで配布します。観戦ガイドには選手権の部のコース図、オンラインコントロールの設置場所、注意事項などを記載します。
- ・ロング・ディスタンス競技部門において、一部指定した競技者に対して、**GPS トラッキング**を実施します。GPS トラッキングは当日朝までに大会公式 Web サイトに専用のリンクを掲載します。
- ・**オンラインコントロール**を設置します。設置場所などの詳細は観戦ガイドに記載します。
- ・大会当日、会場にて**実況**を行います。
- ・大会当日の選手権の部トップスタート直前、会場にて、選手権のスタートを盛り上げるためのパフォーマンスを地域の方々に行っていただく予定となっております。

スプリント： チアリーダー（茨城県民球団）

ロング： 稲荷囃子

- ・大会終了後、UNIVAS 公式ホームページにて**ハイライト動画**を配信します。なお、ライブ配信は実施しません。



ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3.8 大会適用規則

本大会では、インカレ実施規則が適用されますが、下記の条項を不適用条項とします。
競技規則は下記から確認いただけます。

(<http://www.orienteering.com/~uofj/?blogid=1&catid=6&itemid=53>)

▼不適用条項とその変更内容

第1条 規則の適用 第4項

インカレ実施規則で定められた事項を、当該インカレに限定して不適用とし、変更する必要がある場合、2か月前までに理事会へ申し出なければならない。また、不適用条項は技術委員会の諮問及び理事会の承認を必要とする。不適用条項と変更内容は、要項に明記される。

<変更内容>

不適用事項について、2か月前から要項3発行までは、理事会・技術委員会を通して承認を得る。要項3発行以降はイベント・アドバイザーの承認により掲示する。

第4条 参加規定 第7項

各校は、選手登録者とは別に、チームオフィシャルを同行させることができる。各校は、チームオフィシャル登録名簿を申し込み時に提出する。各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下のとおりとする。

- ・男子クラスの選手権への選手登録に対して、2名
- ・女子クラスの選手権への選手登録に対して、2名

<変更内容>

選手権クラス/一般クラス問わずチームオフィシャルを帯同させることができる。

第10条 調査依頼と提訴 第1項

競技者およびチーム・オフィシャルは、競技者、あるいは主管者の規則に対する違反についての調査依頼を行うことができる。調査依頼は、主管者に対し文書で行う。成績速報に関する調査依頼は、フィニッシュ閉鎖後1時間以内に行う。

<変更内容>

成績速報に関する調査依頼は、個人ロング・ディスタンス競技部門のみフィニッシュ閉鎖後30分以内に行う。

第15条 距離と登距離 第2項

コース距離は、スタートからコントロールを經由してフィニッシュまでの直線距離とする。ただし、物理的に通行不能な妨害（高いフェンス、湖、通れない崖等）、立入禁止エリア、およびマクト・ルートは例外とする。

<変更内容>

スプリント競技部門では、コース距離はスタートからコントロールを經由してフィニッシュまでの最速と予想されるルートの実走距離とする。

第24条 フィニッシュおよび計時 第2項

フィニッシュまでは、テープ、ロープあるいは柵によって誘導する。最後の20mは直線とする。

<変更内容>

最後の20mは非常にゆるい曲線を許容する。

第27条 競技上の公正 第4項

競技中は、以下の行為を禁止する。

- ・外部からの助力を得ること
- ・共同で走り、方向決定を行うこと
- ・故意に他の競技者を追走し、その競技者の能力を利用しようとする
- ・他の者から情報を得ようとする

<変更内容>

本大会では、他者による手当は助力には当たらないものとする。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3.9 過去の気象情報

過去5年間の10月14日(土)および10月15日(日)の、茨城県笠間市周辺における気象情報は以下の通りです。

日付		気温 [°C]			日照時間 [h]	降水量 [mm]	平均風速 [m/s]
		最高	最低	平均			
2022年	10月14日	24.2	14.1	18.2	5.8	0.5	1.2
	10月15日	23.3	13.5	18.5	1.0	0.0	0.9
2021年	10月14日	24.1	13.3	17.4	9.8	0.0	0.7
	10月15日	24.6	12.3	17.8	9.3	0.0	0.6
2020年	10月14日	21.1	15.1	17.6	0.3	0.0	0.7
	10月15日	17.6	13.8	15.5	0.0	0.0	1.0
2019年	10月14日	18.8	13.5	16.5	0.0	8.5	0.7
	10月15日	19.4	13.3	16.2	0.1	0.5	1.0
2018年	10月14日	19.8	12.4	15.1	0.8	3.5	0.8
	10月15日	20.4	11.8	15.7	0.4	0.0	0.5

▼観測地点

茨城県 笠間
北緯 36 度 23.7 分
東経 140 度 14.4 分

▼参考情報

気象庁ホームページの
気象統計情報

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

3.10 傷害保険

傷害保険は大会期間における競技の最中及び自宅から競技会場までの往復途上に適用されます。怪我等により治療を受けた場合は、以下のとおり保険金が支払われます。

- ・死亡、後遺障害・・・115 万円
- ・入院・・・・・・・・・・1,600 円/日 (180 日限度)
- ・通院・・・・・・・・・・1,000 円/日 (事故の日から 180 日以内で 90 日限度)

この傷害保険についての問合せ・保険の請求等については、実行委員会までご連絡ください。

▼救護関連の情報について

全ての競技者、オフィシャルは [Google フォーム](#) にて救急搬送の際に必要な事項を予めご回答ください。この情報は本大会の医療従事者及び救護スタッフのみが救急搬送時において速やかに搬送を行うために使用し、大会終了後には削除いたします。また、保険証の不携帯により病院受診が遅れるケースが発生しています。**参加者は健康保険証あるいはそのコピーと本人確認書類(運転免許証等)を持参してください。**

3.11 忘れ物

本大会の忘れ物は、大会終了後約 1 ヶ月間保管します。忘れ物の情報は、[大会公式 Web サイト](#)にてお知らせします。

3.12 地図販売

Google フォームで事前予約をされた方を対象に、10月15日(日)11:30より、会場受付にてスプリント・ロングの事前申し込み分の地図の受け渡しを行います。なお、若干の当日販売もありますが、数に限りがあります。スプリントのみ参加の方は10月14日(土)11:30以降、受付までお越しください。

3.13 大会中止時の対応

以下の場合には、大会を中止します。ご了承ください。

- ・天候悪化やその他の事情により、主管者が参加者の安全を確保できないと判断した場合。
- ・周辺交通機関のトラブル等により、参加者の大半が来場できない場合、または来場できないと予想される場合。

大会中止時の案内は、両日ともに朝6:00までに[大会公式Webサイト](#)に掲載します。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3.14 その他の注意事項

▼各種通信機器の使用に関する注意

- ・競技の公平性担保のため、選手権の部出走者およびチームオフィシャルは、スタート待機所および選手権クラススタート地区において、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等各種通信機器の使用を禁止します。
- ・スタート待機所および選手権クラススタート地区において通信機器を使用した場合、理由の如何に関わらず大学単位で失格とします。やむを得ず通信機器を使用する場合は、大会本部にて使用の許可を必ず得てください。
- ・上記の理由により、プログラムを事前に印刷することを推奨します。

▼GPS 機器の使用に関する注意

- ・GPS による位置情報ログの取得が可能な時計等の通信機器について、競技補助目的・地図閲覧目的での使用を禁止します。

▼撮影・広報に関する注意

- ・本大会では、大学スポーツ協会(UNIVAS)および実行委員会による写真・映像の記録を実施します。
- ・UNIVAS のホームページにて、ハイライト動画の配信が予定されています。撮影は、競技運営の妨げにならないよう配慮しておりますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
- ・大会に出場する選手の情報について、大会プログラムへの掲載、会場内での成績表配布・場内アナウンス、加盟団体・関係機関・マスメディア等の報道機関への情報提供・送付(ホームページ掲載を含む)、本連盟の公式ホームページ・Facebook 等の SNS への掲載を行うことがあります。
- ・本大会で実行委員会が撮影したすべての写真・映像は、大会報告書およびオリエンテーリングの普及・広報活動(新聞、雑誌、広報誌、Web サイト、チラシ等)のために利用させていただくことがあります。
- ・登録選手は、日本学生オリエンテーリング連盟が主催する試合、大会において、選手の肖像、映像、氏名等(以下「選手の肖像等」という)が報道、放送されることおよび当該報道、放送に関する選手の肖像等に関する使用の許諾を与えるものとします。
- ・登録選手は、着用した GPS の軌跡データおよび gpx ファイルの利用の許諾を与えるものとします。

▼その他の注意

- ・トレイン内(競技会場含む)では、要項およびテクニカルミーティング資料を除く、立入禁止区域内の地図およびそれに類するもの(O-Map、行政図、写真、イラストなど)の閲覧を禁止します。閲覧したことが発覚した場合は、学校単位での失格などの措置を取る場合があります。
- ・トレイン内での火気の使用、飲酒は禁止します。
- ・競技会場内では危険防止のため、競技時以外に走らないようにしてください。**特に、応援時に競技会場内を走り回ることを固く禁止します。**悪質な場合、何らかのペナルティを課すことがあります。
- ・すべての競技者、チームオフィシャルは、競技より優先される不慮の事故が発生した場合には、怪我人の救助等を優先し、最寄りの役員、もしくは大会本部に連絡してください。
- ・自分で出したゴミは必ずお持ち帰りください。
- ・参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷・損害・損失について、主催・主管はその責任を負いません。
- ・貴重品や車等の管理は各自でお願いします。紛失・盗難・破損に対し主催・主管はその責任を負いません。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

4 会場へのアクセス

4.1 会場所在地

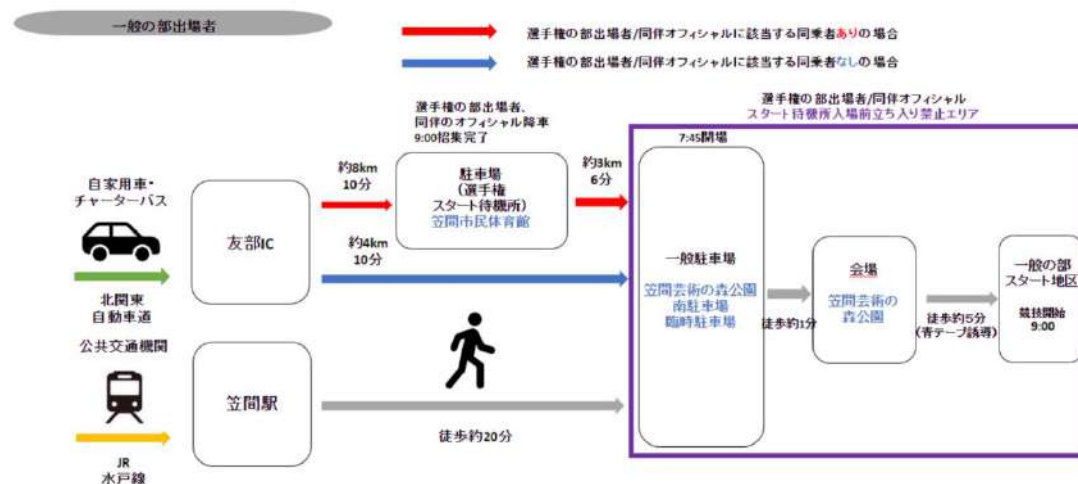
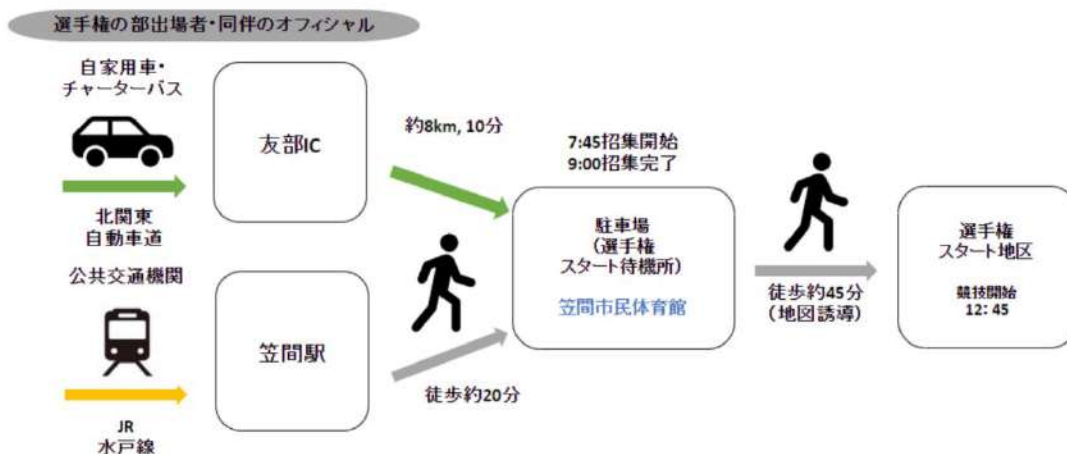
▼スプリント・ロング共通

大会会場・一般の部駐車場：笠間芸術の森公園（笠間市笠間 2345）

選手権の部スタート待機所：笠間市民体育館（笠間市石井 2068-1）

4.2 アクセスマップ

▼スプリント



ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

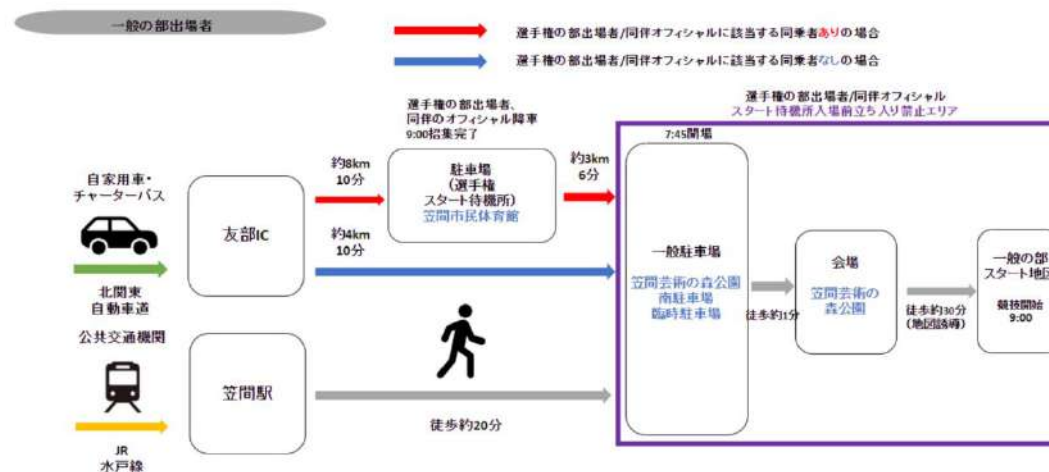
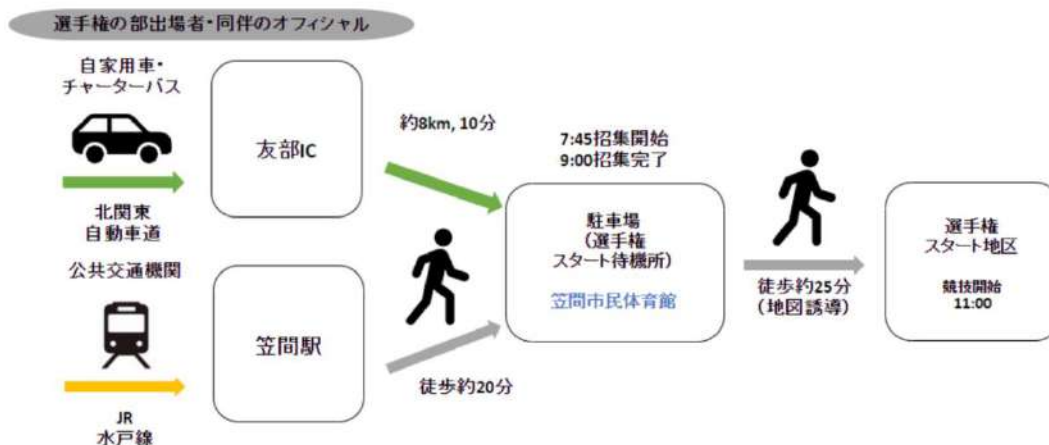
チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

▼ロング



ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

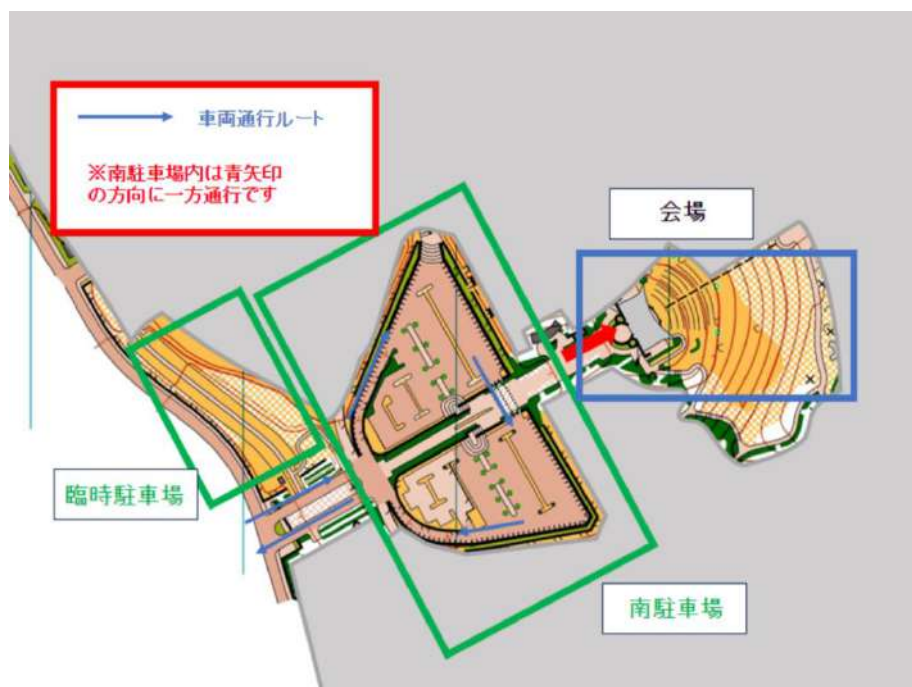
歴代入賞者

▼会場周辺広域図



▼会場周辺詳細図

▽駐車場案内図



ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

▽駐車場→会場案内図



10/14(土)スプリントに限り、南駐車場から会場へは一部競技エリアを横断する箇所がございます。誘導員の指示に従い、競技者に注意して横断してください。

▼スタート待機所詳細図(スプリント・ロング共通)

笠間市民体育館第5会議場(茨城県笠間市石井 2068-1)

・北関東自動車道友部 IC より車で約 10 分



・水戸線笠間駅から徒歩約 20 分(1.8km)

(<http://kasamakanri.net/pdf/annai.pdf> p.2「笠間市民体育館へお越しの方へご案内」より)

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

4.3 車・チャーターバスでの来場

▼スプリント・ロング共通

チャーターバスでのご来場方法については、事前アンケートにてチャーターバスで来場する旨回答した大学の代表者宛に個別にご連絡いたします。万が一、チャーターバスで来場予定であるにもかかわらず事前アンケートでその旨回答していない大学があれば、9月27日までに大会主管宛にメールにてご連絡ください。

▽選手権の部出場者・同伴のオフィシャル

会場周辺広域図、スプリント選手権の部スタート待機所詳細図に従って、9:00までにスタート待機所(笠間市市民体育館)までお越しください。なお、10月14日(土)スプリント競技部門当日に限り、スタート待機所入場前に次ページの地図に示す道路を通過しないようお願いいたします。

・一般の部出場者と乗り合わせの場合

選手権の部出場者・同伴のオフィシャルは市民体育館の駐車場で降車し、スタート待機所へ向かってください。

・選手権の部出場者・同伴のオフィシャルのみでお越しになる場合

市民体育館の駐車場に駐車してください。ただし、駐車スペースに限りがあります。可能な限り、一般の部の出場者と乗り合わせた上、駐車場で降車してください。



10月14日(土)スタート待機所入場前通過禁止道路

▽一般の部出場者

会場周辺広域図、会場周辺詳細図に従って、会場までお越しください。なお、笠間芸術の森公園北駐車場および東駐車場には駐車しないでください。

4.4 公共交通機関での来場

会場—笠間駅 (JR 水戸線) 間のバス輸送は実施いたしません。JR 笠間駅から徒歩でお越しください。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

5

競技情報

5.1 競技形式

10月14日(土): スプリント

10月15日(日): ロング

5.2 地図仕様

	スプリント	ロング
縮尺／等高線間隔	1:4,000／2m	〈選手権の部〉 1:15,000／5m 〈一般の部〉 1:10,000／5m
走行可能度	5 段階表記	4 段階表記
地図サイズ	A4	
地図表記	ISSprOM2019-2 準拠	ISOM2017-2 準拠
耐水性	透明ビニール袋封入済み	
コントロール位置説明	ISCD2018 準拠	
特殊記号	特殊記号 × ほこら・大きな罫  滑り台	

5.3 コントロール位置説明表

コントロール位置説明表は地図に印刷されています。また、スタート2分前枠にて配布します。コントロール位置説明表のサイズは以下の通りです。

▼スプリント

縦180mm x 横60mm以内

▼ロング

縦250mm x 横60mm以内

5.4 コース概要・競技時間

スプリント競技			
コース設定者：大石 洋輔			
選手権の部 競技時間：30分			
クラス	距離 [km]	登距離 [m]	優勝設定 [分]
ME	3.3	50	14
WE	2.9	46	14.5
一般の部 競技時間：30分			
MUA1	2.6	40	14

MUA2	2.5	30	14
MUA3	2.5	34	14
WUA	2.1	20	14
MUF1	2.0	22	13
MUF2	1.9	16	13
WUF	1.7	12	13

- 選手権の部のコースの舗装された区間の割合は約50%、オープンおよび同等の区間の割合は約47%、そのほかの区間の割合は約3%です。
- 申込多数のクラスは、申し込み人数に応じて複数のクラスに分割しました。
- コース距離は最速と予想されるルートの実走距離と等距離です。
- 競技時間を越えた選手は失格となります。その場合は、**競技中でも**速やかにフィニッシュに向かってください。

ロング・ディスタンス競技				
コース設定者: 藺部 駿太				
選手権の部 競技時間: 2時間30分				
クラス	距離 [km]	登距離 [m]	優勝設定 [分]	給水位置 [%]
ME	7.6	510	75	20,40 65,85
WE	5.2	335	60	35,70
一般の部 競技時間: 2時間00分				
MUL1	4.7	315	50	45
MUL2	4.7	320	50	35,80
WUL	3.6	220	50	35,70
MUS	3.3	220	40	70
WUS	2.3	130	40	50
MUF1	3.0	200	40	50,70
MUF2	3.0	200	40	50
WUF	2.1	120	30	40

- 申込多数のクラスは、申し込み人数に応じて複数のクラスに分割しました。
- 距離はスタートから全てのコントロールを経由したフィニッシュまでの直線距離、登距離は最速と予想されるルートでの値です。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

- ・給水位置はコース距離に対する割合を示しています。給水についての詳細は[5.14節](#)をご確認ください。(ルートチョイスによっては給水を通らない可能性もあります。)
- ・競技時間を超えた選手は失格となります。その場合は、**競技中でも**速やかにフィニッシュに向かってください。

5.5 テレインの概要

▼スプリント

テレインは標高約50mに位置する笠間芸術の森公園です。園内では陶芸作品の展示や陶器をテーマにしたイベントが多く開催され、休日は家族連れ等にぎわいます。テレインは比較的平坦で開けた芝生エリア、起伏のある山林エリア、笠間工芸の丘などの施設を有するエリアで概ね構成されています。山林を含め、全エリアを通して走行可能度は高いです。

▼ロング

テレインはかつて山城が築かれた佐白山を中心とした山林と、笠間芸術の森公園によって構成されます。山林は茨城県に多く見られる急峻で走行可能度の低いエリアが大半を占める一方、尾根上や沢底は比較的幅が広いのが特徴です。また、一部に城址由来の変則的な地形も残るため、朽ちてなお攻略は簡単ではないでしょう。

5.6 コースプロフィール

▼スプリント

スプリント競技の根幹ともいえる「高速下でナビゲーションをすること」と「ルートチョイスによってタイム差がつくこと」の2点を追求し、人工障壁を使用しながらコースを作成した。

アップダウンの比較的多いテレインで心身ともに高い負荷がかかる中、一瞬の判断が勝負を分けるレースとなるだろう。

わずか十数分の本番にこれまでの努力が遺憾なく発揮されることを楽しみにしている。

▼ロング

急峻かつ藪がちで概して走行可能度が低いテレインであるが、全てのクラスにスピードの出せるレグを配置した。基本的なナビゲーション、ルートチョイス、タフネスに加え、区間によって異なる技術を選択する対応力が要求されるコースとなっている。

5.7 公式掲示板

- ・会場および選手権の部スタート待機所に公式掲示板を設置します。
- ・公式掲示板の内容は**事前に[大会公式Webサイト](#)に掲載**します。
- ・要項3発行後の変更点や連絡など、参加者に対する公式な情報はすべてこの掲示板を通じて告知します。

5.8 テクニカルミーティング

スプリント・ロングともにテクニカルミーティングは実施しません。

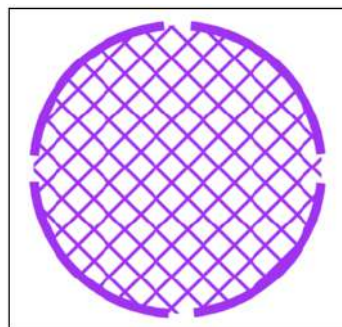
代替資料を10月8日(日)中に[大会公式Webサイト](#)に掲載します。資料公開後、10月11日(水)23:59までを質問受付期間とします。質問は主管者のメールアドレス(3.1 節参照)に送信してください。詳細は資料に記載します。

回答は10月12日(木)23:59までにWeb掲載し、大会当日に公式掲示板にも掲載します。

5.9 テレイン・コースの注意事項

▼スプリント

- ・テレイン内には立入禁止区域が存在します。立入禁止区域(709 Out-of-bounds area)の縁が0.5mm太さのパープルの実線(709 Out-of-bounds areaの境界線)で表記された箇所には、現地に青黄テープを張ります。通過かつ競技上の優位が認められる場合、監視員の



判断で失格といたします。

709 Out-of-bounds area

- ・選手権および一般クラスで車道または駐車場を横断する箇所があります。**必ず自らで安全を確認した上で横断してください。**

▼ロング

- ・テレイン内には立入禁止区域(709 Out-of-bounds area)が存在します。
- ・上記区域内、特に侵入の可能性がある箇所に青黄テープを設置しています。地図に表記は

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

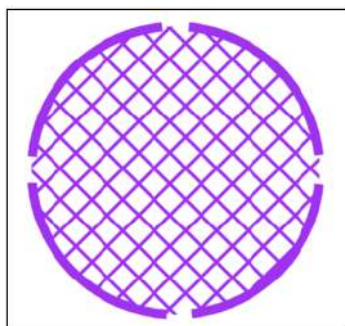
大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

ありません。

- ・立入禁止区域を通過した場合、失格とします。
- ・選手権および一般クラスで車道を横断する箇所があります。必ず自らで安全を確認した上で道路を横断してください。



709 Out-of-bounds area

5.10 服装および所持品

- ・公序良俗に反する服装での出走を禁止します。
- ・出走にはナンバーカードの着用およびスプリント競技においてはSIAC、ロング競技においてはEカードが必要です。
- ・ピン付きシューズの出走を認めます。
- ・怪我防止のため、長袖・長ズボンの着用を推奨します。

5.11 GPSトラッキング

- ・ロング選手権の部出走者の一部を対象にGPSトラッキングを実施します。大会後にルートを公開する予定です。対象者は別途公表します。
- ・GPSトラッキングの対象となっている選手は、スタート待機所にてGPSベストを受け取ってください。サイズはS,M,Lの3種類から選択できます。なお、本人が受け取れない場合は代理人が受け取ることができます。



GPS端末およびGPSベスト

- ・GPS端末は、選手権の部スタート地区にて装着します。

- ・GPS端末は電波の送信状況が悪い場合、音が鳴る場合があります。
- ・GPS端末はフィニッシュで回収します。
- ・GPSベストは表彰式後、受付にて回収します。

5.12 ナンバーカード

- ・ナンバーカードはスプリント競技部門の大会受付にて配布します。(スプリント/ロングのナンバーカード両方)
- ・選手権の部出場者は選手1人につき2枚を、それぞれ胸と背中の見やすい位置に水平に付けてください。一般の部出場者は、選手1人につき1枚を、胸の見やすい位置に水平に付けてください。
- ・ナンバーカードは安全ピンで四隅を固定してください。(安全ピンは各自で準備してください。)

5.13 パンチングシステム

▼スプリント

選手権の部ではSPORTident社の電子パンチングシステムのSIAC(タッチフリー対応)を使用します。SIAC使用上の注意事項を以下に記します。

▽SIシステム概要

選手個人が持つSIACを各コントロールに設置してあるSIステーションに近づけることで、SIACにデータが記録されコントロール通過が成立します。

タッチフリーでは、静的にはSIステーションの50cm以内にSIACを近づけることでパンチが可能です。走行時にはパンチ可能な距離が短くなります。パンチが完了した際には、SIACから光と音が約3秒間発せられるので必ず確認してください。タッチフリーでのパンチの場合は、SIステーションからの光や音は発生しません。複数人が同時にパンチしたときは、音が聞こえても、他の選手のパンチの音の可能性もあります。自身のSIACの音か光を確認してください。

会場および選手権の部スタート待機所にテストステーションが設置されています。SIACの練習にご使用ください。

▽パンチが確認できなかった場合

SIACをSIステーションに近づけたときに、SIACから音も光も発生していなかったときは、SIACをSIステーションに差し込んでパン

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

チを行ってください。差し込みパンチでも反応しない場合は、コントロールに設置されているピンパンチを使用して地図のリザーブ欄にパンチをしてください。リザーブ欄を全て使用した場合を除き、リザーブ欄以外にパンチがあっても通過とは認めません。

▽ミスパンチについて

途中で誤ったコントロールのパンチが記録されていても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。従って、誤ったコントロールでパンチした場合でも、そのまま正しいコントロールに行ってもパンチすれば問題ありません。

▽スタート

スタート枠手前のクリアステーションにSIACを差し込み、SIAC内のデータを消去してください。クリアステーションはSIACを挿入して数秒待つと電子音と光を発します。続いて、クリア確認のためのチェックを行ってください。チェックステーションは通常のパンチと同じ速度で反応します。SIACはチェックによって、タッチフリーによるパンチが可能な状態になります。この状態では、カード先端の非常に小さな緑色のLEDが10秒に1回光ります。クリアおよびチェック、SIAC先端のLEDの点滅確認をすることは、競技者の責任です。上記動作を行っていないSIACを使用した場合は、コースを正しく回ってきても失格になる可能性があります。スタート時間になったらパンチすることなくそのまま出走する、タイムスタートによるスタート方式です。スタートリストにて指定されたスタート時刻がそのままスタート開始時刻となります。

▽フィニッシュ

走り抜けフィニッシュです。フィニッシュラインを通過した際の時刻がフィニッシュ時刻となります。一度フィニッシュラインを通過すると、タッチフリーでのパンチが可能な状態が終了するので、競技途中にはフィニッシュに近づかないようご注意ください。

▽SIAC関連の注意事項

SIACから光や音が発せられている間は、新たにパンチをすることが出来ません。

SIACとGPS内蔵の時計を同じ腕に着用しないでください。GPSアンテナによりSIACの感度が低下する可能性があります。

SIACへの加工、書き込み等は認められません。脱落防止の目的でゴム紐を付けることは許可します。競技中はSIACのベルトを指にはめ、ベルトをしっかりと締めて、落とさないようご注意ください。

SIACを破損または紛失した場合は実費(10,000円)を頂きます。SIACを破損・紛失した方は、必ず役員に申告をしてください。

以下の場合には失格となります。

1. パンチが速過ぎて信号を確認できず、SIACに電子記録がない場合。
2. SIステーションが故障している場合はバックアップのピンパンチをしなければならないが、この記録がない場合。
3. 記録できるコントロール数の上限(128)を超えてパンチを行った場合。
4. SIACを破損または紛失して、フィニッシュ後に記録が読み取れない場合。

▽その他

同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録されます。

途中で誤ったコントロールのパンチが記録されていても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。

SIACへの電子的な加工は認めません。

▼ロング

すべてのクラスにおいてEMIT社の電子パンチング計時システム(Eカード)を使用します。Eカード使用上の注意事項を以下に記します。

- ・通過証明としては、Eカードへの電子記録またはバックアップラベルの記録のみを採用いたします。
- ・同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録されます。
- ・途中で誤ったコントロールのパンチが記録されていても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。
- ・Eカードへの電子的な加工は認めません。バックアップラベルをテープ等で固定することは認めます。
- ・エントリー時に申請した場合に限り個人所有のEカードの使用を許可します。申し込み

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

の際に登録した番号と異なるEカードを無断で使用した場合は失格とすることがあります。

- ・個人所有のEカードを忘れた場合は、主管者側で用意したEカードを貸し出します。その場合、レンタル料(400円)を徴収します。希望者は、大会受付に申し出てください。
- ・レンタルEカードを紛失もしくは破損した場合、弁償金として実費(8,500円)を徴収します。

5.14 給水所・救護所

▼スプリント

会場内に救護所を、選手権の部スタート地区に給水所を設けます。

▼ロング

[救護所]

会場内およびトレイン内に救護所を設けます。

[給水所]

一般の部および選手権の部スタート地区に給水所を設けます。選手権の部の待機所には給水所を設けません。また、トレイン内には有人給水所および無人給水所を設けます。無人給水所は給水コントロール(コントロールに無人給水所が併設されている形式)となっております。有人給水所および救護所には、紙コップに注がれた状態の飲料水が用意されています。使用後の紙コップは、設置されているゴミ袋に各自で捨ててください。

5.15 調査依頼、提訴

▼調査依頼

各校は、インカレ実施規則に対する違反について調査依頼を行うことができます。大会受付に用意する所定の文書にて申請してください。調査依頼の受付は、選手権の部のみ大会本部にて行います。

調査依頼の受付期限は、**スプリントはフィニッシュ閉鎖1時間後(16:10)、ロングはフィニッシュ閉鎖の30分後(16:10)**とします。調査依頼に対する回答は公式掲示板に掲示します。

▼提訴

調査依頼に対する回答に疑義がある場合は裁定委員会に対して提訴を行うことができます。大会受付に用意する所定の文書で申請してください。提訴の受付は、大会本部で行います。提訴の受付期限は、**調査依頼の回答が通知されたから15分後**です。

提訴は裁定委員会によって裁定が下されます。提訴に対する裁定委員会の判断は最終的なものとなります。関係者に通知される他、大会報告書にて報告されます。なお、裁定委員会の構成はスプリント・ロングともに公式掲示板にて公開します。

5.16 ドーピング検査

- ・本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ・本大会参加者およびチームオフィシャルは、日本アンチ・ドーピング規程に従ってください。
- ・ドーピング検査の対象となった本大会参加者は、役員の指示に従ってください。なお、身分証明のため、大会参加者は学生証・免許証等の写真により本人確認が可能なものを持参してください。
- ・本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
- ・血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意してください。
- ・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADAのウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。

5.17 シード選手

日本学連理事会により、シード選手として、以下の選手が指定されています。これらの選手はスタート時刻と間隔について配慮されています。

▼スプリント

▽ME (6名)

- 森 創之介(横浜国立大学 2)
- 寺嶋 謙一郎(東京農業大学(オホーツク)2)
- 橋本 遼佑(神戸市立工業高等専門学校 4)

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

美濃部 駿(横浜市立大学 3)
 澤野 祐希(新潟大学 3)
 上妻 慶太(横浜国立大学 3)

▽WE (6名)

樋口 佳那(筑波大学 3)
 落合 英那(京都大学 2)
 桑原 唯歩(横浜国立大学 3)
 山崎 葵(筑波大学 2)
 鷺津 加子(東北大学 3)
 柴崎 愛有(新潟大学 4)

▼ロング

▽ME (6名)

寺島 謙一郎(東京農業大学(オホーツク)2)
 橋本 遼佑(神戸市立工業高等専門学校 4)
 美濃部 駿(横浜市立大学 3)
 石原 潮人(京都大学 3)
 金子 隼人(東京大学 4)
 久保木 航(東京大学 3)

▽WE (5名)

樋口 佳那(筑波大学 3)
 落合 英那(京都大学 2)
 山崎 葵(筑波大学 2)
 木口 瑞穂(慶應義塾大学 3)
 桑原 唯歩(横浜国立大学 3)

5.18 使用テーブル一覧

	赤白色	競技中におけるすべての誘導
	青色	【一般の部】 競技会場～スタート地区の誘導
	青黄色	立入禁止区域の外郭・危険区域

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

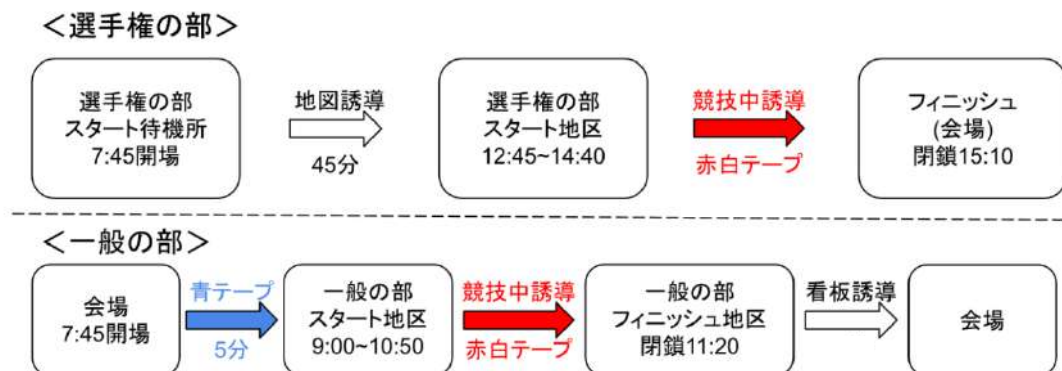
大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

6 スプリント競技詳細

6.1 当日の流れ



6.2 会場



- ・会場は笠間芸術の森公園野外コンサート広場です。
- ・会場内は飲食可能です。
- ・女子更衣室はテントになります。
- ・公式掲示板を設置します。選手は出走前に必ず確認してください、なお、公式掲示板の内容は事前に大会公式 Web サイトにも掲載します。
- ・トイレはレイアウト図に示しているトイレおよび、「まちの駅笠間宿」のトイレが使用可能です。レイアウト図に示しているトイレは立入禁止エリア内にあります、トイレの使用に限り立入可能とします。誘導員の指示に従ってください。

6.3 スタート待機所

選手権のみ

- ・選手権スタート待機所への入場締め切り時刻は 9:00 です。
- ・スタート待機所へは選手権の部出場者およびチームオフィシャルのみが入ることができます。
- ・公式掲示板を設置します。選手は出走前に必ず確認してください。なお、公式掲示板の内容は

事前に大会公式 Web サイトにも掲載します。

- ・トイレは男女とも十分な数があります。
- ・男子更衣室および女子更衣室が利用できます。
- ・飲食が可能です。
- ・会場内は土足禁止です。入り口で靴袋を配布しますので、靴を脱いでから入場してください。
- ・待機所内およびスタート地区では、GPS 機能付き時計を除く一切の通信機器の使用を禁じます。また、GPS による位置情報ログの取得が可能な時計等の通信機器についても、**競技補助目的・地図閲覧目的での使用を禁止**します。後日 GPS 記録を用いたルート分析を行えるよう、GPS ログの取得は推奨します。
- ・スタート待機所から会場への荷物輸送は、原則**チームオフィシャルが行ってください**。ただし、待機所にチームオフィシャルがいない大学の荷物については、主管による荷物輸送を行います。利用する場合はネームタグを配布しますので、荷物に付けてください。ただし、輸送間隔は不定期であり、荷物の到着が遅くなる可能性があります。

6.4 スタート地区までの移動

▼選手権の部

- ・スタート待機所から**地図誘導で徒歩約 45 分**です。
- ・スタート待機所で誘導地図を配布しますので、地図に示された経路でスタート地区まで向かってください。
- ・**走っての移動を禁じます**。また、交通法規およびマナーを順守してください。
- ・スタート地区付近にウォーミングアップエリアを設けます。

▼一般の部

- ・競技会場から**青色テープ誘導で徒歩 5 分**です。

6.5 スタート地区

- ・SIACの不調、遅刻等のトラブルの際は、直接大会役員にお声がけください。
- ・ナンバーカードおよびSIACない選手は出走できません。
- ・選手権の部、一般の部ともに1分間隔でインターバル・スタートします。
- ・**スタートチャイマーは4秒前からブザーが鳴ります。フライングにご注意ください**。
- ・一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法でSIACを計算センターに提出してください。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となります。
- ・スタート閉鎖時刻は、選手権の部は14:40、一般の部は10:50です。
- ・スタート地区にチームオフィシャルがいない大学について、スタート地区から会場まで主管によるウィンドブレーカー輸送を行います。輸送時刻はスタート閉鎖後を予定しています。
- ・チームオフィシャルは、スタート地区から会場へは徒歩で移動してください。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

▼選手権の部 スタート地区レイアウト図



▼一般の部 スタート地区レイアウト図



ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

6.6 遅刻スタート

- ・スタートに遅刻した選手はスタート地区の役員に申し出てください。その後、役員の指示に従ってください。
- ・競技者自身の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、正規のスタート時刻にスタートしたものとして計時します。主催者の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、新しいスタート時刻から計時します。
- ・他の選手の都合により、すぐにスタートできない場合があります。

6.7 競技時間

- ・選手権の部、一般の部ともに30分です。
- ・競技時間を超えると失格となります。競技時間を超えそうな場合は、競技中でも速やかにフィニッシュに向かってください。

6.8 現地情報

- ・テレイン内に地図上で表記されていない側溝が存在します。十分に注意してください。
- ・花壇の境目が不明瞭な箇所について、現地で青黄テープを張っています。**地図に表記はありません。**
- ・天候や朝露の影響で、路面が滑りやすくなっている可能性があります。スリップによる転倒にご注意ください。

6.9 フィニッシュ

- ・最終コントロールからは**赤白テープ誘導**に従って進んでください。これに従わなかった場合は失格とします。
- ・一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法でSIACを計算センターに提出してください。記録の読み取りを行った後、SIACをその場で回収します。SIACを提出できない選手は失格とします。
- ・走り抜けフィニッシュとします。
- ・選手権の部では、フィニッシュ後にインタビューを行う場合があります。
- ・一般の部については、スタート閉鎖時刻(10:50)まで地図回収を行います。その後は地図回収を行いませんが、未出走の選手には地図を見せないようにしてください。
- ・フィニッシュ閉鎖時刻は、選手権の部が15:10、一般の部が11:20です。

- ・フィニッシュでは一切の調査依頼を受け付けません。

6.10 表彰式

- ・表彰式は15:10から行います。表彰対象者は放送で指示された場所に速やかに集合してください。
- ・一般の部、選手権の部の順に表彰します。
- ・選手権の部は、男女上位1名を2023年度スプリント競技選手権者として、選手権の部男女上位6名を入賞者として表彰します。また、選手権の部の日本学連初年度登録者の男女上位1名を特別表彰します。
- ・一般の部は各クラス上位3名を表彰します。

6.11 エキシビジョンレース

エキシビジョンレース			
コース設定者：大石 洋輔			
競技時間：20分			
クラス	距離[km]	登距離[m]	優勝設定[分]
exhibition	2.4	44	12

- ・参加対象者は各校チームオフィシャルおよび併設大会のエキシビジョンレース申込者（以下、併設申込者と略す）です。当日申込はありません。

- ・招集時刻は表彰式後の**15:55**です。速やかに会場内にあるスタート枠にお入りください。

- ・スタート枠に入る際、チームオフィシャルにはSIACを配布します。また、SIACのクリア・チェックを忘れずに行ってください。

- ・2ウェーブのタイムスタート方式になります。スタート時刻は以下のとおりですので、間違えることのないよう注意してください。

16:05 チームオフィシャル

16:08 併設申込者

- ・フィニッシュ後は役員の指示に従ってSIACを提出してください。記録の読み取りを行う際、チームオフィシャルはその場に掲示されている紙を確認し、ご自身に対応する番号を役員に伝えてください。全参加者は読み取り後にSIACを持ち帰ることのないよう注意してください。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

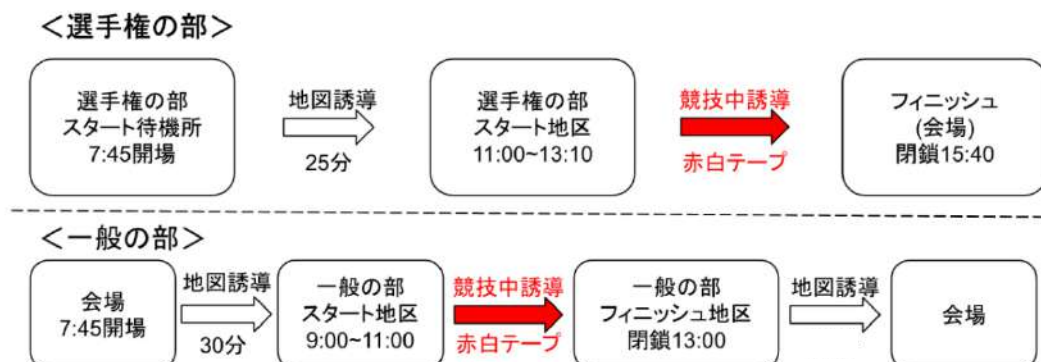
大会役員

インカレ
実施規則

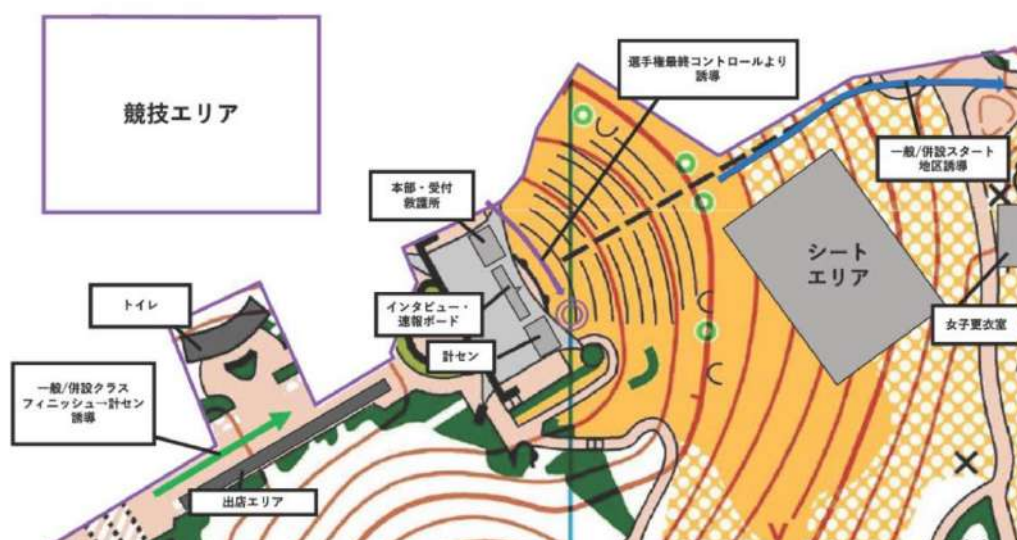
歴代入賞者

7 ロング・ディスタンス競技詳細

7.1 当日の流れ



7.2 会場



- ・会場は笠間芸術の森公園野外コンサート広場です。
- ・会場内は飲食可能です。
- ・公式掲示板を設置します。選手は出走前に必ず確認してください、なお、公式掲示板の内容は事前に大会公式 Web サイトにも掲載します。
- ・トイレはレイアウト図に示しているトイレおよび、「まちの駅笠間宿」のトイレが使用可能です。

7.3 スタート待機所

選手権のみ

- ・選手権スタート待機所への入場締め切り時刻は 9:00 です。
- ・スタート待機所へは選手権の部出場者およびチームオフィシャルのみが入ることができます。
- ・入場時に GPS ベストを対象者に受け渡します。
- ・公式掲示板を設置します。選手は出走前に必ず確認してください。なお、公式掲示板の内容は事前に大会公式 Web サイトに掲載します。
- ・トイレは男女とも十分な数があります。

- ・男子更衣室および女子更衣室が利用できます。
- ・飲食が可能です。
- ・会場内は土足禁止です。入り口で靴袋を配布しますので、靴を脱いでから入場してください。
- ・待機所内およびスタート地区では、GPS 機能付き時計を除く一切の通信機器の使用を禁じます。また、GPS による位置情報ログの取得が可能な時計等の通信機器についても、**競技補助目的・地図閲覧目的での使用を禁止**します。後日 GPS 記録を用いたルート分析を行えるよう、GPS ログの取得は推奨します。
- ・スタート待機所から会場への荷物輸送は、原則**チームオフィシャルが行ってください**。ただし、待機所にチームオフィシャルがいない大学の荷物については、主管による荷物輸送を行います。利用する場合はネームタグを配布しますので、荷物に付けてください。ただし、輸送間隔は不定期であり、荷物の到着が遅くなる可能性があります。

7.4 スタート地区までの移動

▼選手権の部

- ・スタート待機所から**地図誘導で徒歩約 25 分(約 1.6km)**です。
- ・スタート待機所で誘導地図を配布しますので、地図に示された経路でスタート地区まで向かってください。
- ・**走っての移動を禁じます**。また、交通法規およびマナーを遵守してください。

▼一般の部

- ・競技会場から**地図誘導で徒歩約 30 分(約 2km)**です。
- ・歩道のある箇所では、歩道を通行してください。

7.5 スタート地区

- ・Eカードの不調、遅刻等のトラブルの際は、直接大会役員にお声がけください。
- ・ナンバーカードおよびEカードのない選手は出走できません。
- ・選手権の部は2分間隔(ME、WEが交互に出走する時間あり)、一般の部は1分間隔でリフトアップスタートします。
- ・**スタートチャイマーは4秒前からブザーが鳴ります。フライングにご注意ください**。
- ・選手権の部出場者の一部の選手に対して、スタート地区にてGPS端末を配布します。役員の指示に従って装着してください。
- ・選手権の部のスタート地区付近でウォーミングアップをすることができます。一般の方も通行しますので、配慮してウォーミングアップを行ってください。
- ・一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法でEカードを計算センターに提出してください。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となります。
- ・スタート閉鎖時刻は、一般の部は11:00、選手権の部は13:10です。
- ・給水の量には限りがあるので、チームオフィシャルがいる大学は各大学で飲み物を持参ください。
- ・スタート地区にチームオフィシャルがいない大学について、スタート地区から会場まで主管による荷物輸送を行います。輸送時刻はスタート閉鎖後を予定しています。
- ・チームオフィシャルは、スタート地区から会場へは徒歩で移動してください。(スタート地区から会場への道を記した地図をご用意します。)

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

▼選手権の部 スタート地区レイアウト図



▼一般の部 スタート地区レイアウト図



ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

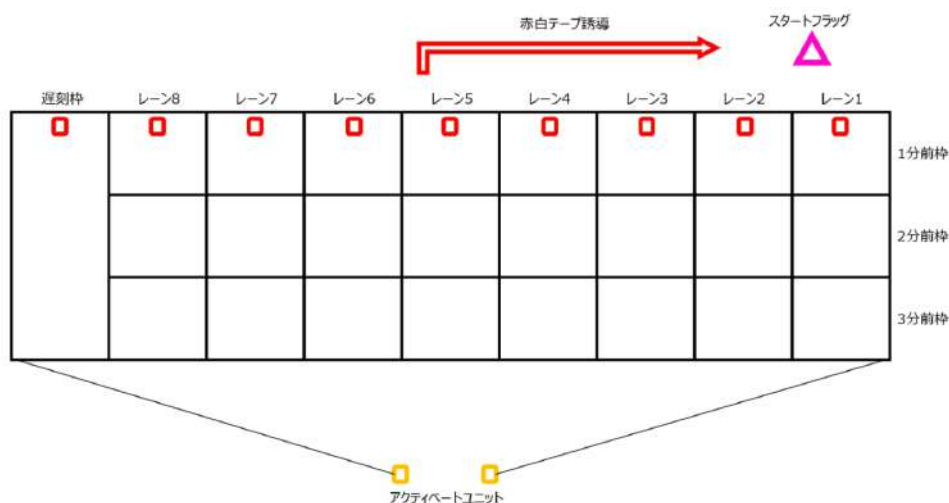
ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者



7.6 遅刻スタート

- ・スタートに遅刻した選手はスタート地区の役員に申し出てください。その後、役員の指示に従ってください。
- ・競技者自身の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、正規のスタート時刻にスタートしたものとして計時します。主催者の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、新しいスタート時刻から計時します。
- ・他の選手の都合により、すぐにスタートできない場合があります。

7.7 競技時間

- ・選手権の部は2時間30分、一般の部は2時間です。
- ・競技時間を超えると失格となります。競技時間を超えそうな場合は、競技中でも速やかにフィニッシュに向かってください。

7.8 フィニッシュ

- ・最終コントロールからは**赤白テープ誘導**に従って進んでください。これに従わなかった場合は失格とします。
- ・一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法でEカードを計算センターに提出してください。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となります。
- ・パンチングフィニッシュとします。

- ・フィニッシュ後、計算センターにてGPS端末を回収します。
- ・選手権の部では、フィニッシュ後にインタビューを行う場合があります。
- ・GPS ベストは、表彰式後、大会受付にて回収します。
- ・地図回収は行いません。未出走の選手には地図を見せないようにしてください。
- ・Eカードは役員の指示に従って提出してください。記録の読み取りを行った後、その場で選手に返却します。Eカードを提出できない選手は失格とします。
- ・フィニッシュ閉鎖時刻は、一般の部が13:00、選手権の部が15:40です。
- ・調査依頼は会場にて受け付けます。

7.9 表彰式・閉会式

- ・表彰式は15:15から行います。表彰対象者は放送で指示された場所に速やかに集合してください。
- ・一般の部、選手権の部の順に表彰します。
- ・選手権の部は、男女上位1名を2023年度ロング・ディスタンス競技選手権者として、選手権の部男女上位6名を入賞者として表彰します。また、選手権の部の日本学連初年度登録者の男女上位1名を特別表彰します。
- ・一般の部は各クラス上位3名を表彰します。
- ・表彰式終了後、閉会式を行います。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

8 チームオフィシャル

チームオフィシャルは、スプリントの選手権スタート待機所で配布するIDカードを必ず身につけてください。但し、スプリント競技の日に選手権待機所に向かわないチームオフィシャルについては、この限りではありません。ロング競技の日については、IDカードを必ず身につけて下さい。

加盟校名	氏名
岩手大学	小高 敦志
	武石 瑞季
東北大学	西原 大貴
	波根 竣介
	葛西 裕樹
	石川 諒
金沢大学	木村 陸人
新潟大学	坂本 慧
	丸山 幸大
	植西 柳太
	若林 海人
お茶の水女子大学	長瀬 麻里子
	本庄 祐一
慶應義塾大学	伊藤 頌太
	用松 知樹
千葉大学	宮嶋 哲矢
	猪俣 紗如
	伊地知 淳
	笠井 虹汰
筑波大学	永山 遼真
	佐藤 隆菜
	平岩 伊武季
	祖父江 有祐
東京大学	朝間 玲羽
	伊藤 元春
東京農工大学	中島 怜士
東京理科大学	川崎 拓巳
	吉田 菜々子
法政大学	藤澤 達也
	小森 直人
	衣笠 匠斗
	根岸 健仁
早稲田大学	宮岡 竜也
	立松 空
実践女子大学	根本 夏林
	上島 じゅ菜
日本女子大学	榎戸 麻衣

加盟校名	氏名
茨城大学	佐藤 殊有
	佐々木 花衣
横浜市立大学	田淵 ヒカル
	井上 千帆里
	岩崎 佑美
	桃井 陽佑
国際基督教大学	伊藤 崇真
	相馬 哲平
明治大学	藤原 悠平
名古屋大学	近藤 花保
	栗生 啓介
	櫻井 千尋
	五十嵐 羽奏
椙山女学園大学	今井 里奈
	杉浦 野乃子
大阪大学	谷口 瞬生
京都大学	伊藤 良介
	和佐田 祥太郎
	平岡 丈
	二俣 真
神戸大学	浴本 悠貴
	松本 萌恵
奈良女子大学	藤田 奈津美
広島大学	山内 優太

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

▼スプリント競技部門

実行委員長	森川 周	(東京 17)	
競技責任者	太田 知也	(京都 17)	競技副責任者 村田 千真 (筑波 18)
運営責任者	柏田 芳樹	(一橋 17)	
コースプランナー	大石 洋輔	(早稲田 17)	
イベント・アドバイザー	吉澤 雄大	(慶応義塾 14)	
アシスタント EA	谷野 文史	(筑波 17)	

▼ロング・ディスタンス競技部門

実行委員長	高見澤 翔一	(一橋 16)
競技責任者	宮本 和奏	(筑波 17)
運営責任者	高橋 利奈	(日本女子 16)
コースプランナー	藺部 駿太	(東北 17)
イベント・アドバイザー	田中 大貴	(一橋 13)

▼共通部門 各責任者

渉外責任者	谷野 文史	(筑波 17)	広報責任者	河野 隼司	(東京 18)
人事責任者	小寺 義伸	(東京工業 17)	エントリー責任者	有澤 達哉	(東京 18)
資材責任者	若松 甫	(東京工業 16)	Web 責任者	片岡 茅悠	(東京 17)
会計責任者	西谷 彩奈	(東京理科 16)	併設大会責任者	金子 哲士	(東北 17)

▼各チーフ

会場	橘 詩乃	(日本女子 17)	救護	香取 瑞穂	(立教 17)
スタート(スプリント)	飯田 泰史	(東京 16)	交通	篠原 幹博	(京都 17)
スタート(ロング)	西村 直哉	(早稲田 16)	演出	古殿 直也	(東京工業 17)
計セン/フィニッシュ	友田 賢吾	(東京経済 18)	大会キャラクター	佐藤 珠穂	(法政 17)

▼その他の役員

青芳 龍	(東北 16)	坂巻 朱里	(十文字学園女子 19)	長谷川 望	(早稲田 16)
池ヶ谷 みのり	(一橋 18)	佐藤 遼平	(東京 15)	長谷川 優理	(鍼灸師)
伊部 琴美	(名古屋 17)	鹿野 梨佳子	(実践女子 16)	比企野 純一	(東京 16)
岩井 龍之介	(京都 16)	世良 史佳	(立教 17)	八重樫 篤矢	(東北 16)
大橋 陽樹	(東京 16)	滝沢 壮太	(新潟 17)	宮川 靖弥	(東京工業 18)
上島 浩平	(慶應義塾 15)	橘 孝祐	(横浜国立 13)	保木 祥声	(津田塾 17)
久野 公愛	(日本女子 16)	田村 一紗	(横浜市立 17)	山根 萌加	(京都 17)
小林 美咲	(十文字女子 16)	長江 有祐	(東京 15)	吉田 薪史	(大阪 17)
小林 祐子	(東北 17)	仲長 航	(一橋 19)	楊 馨逸	(早稲田 17)
小林 璃衣紗	(青山学院 17)	中村 僚宏	(東京 17)	宮本 樹	(東京 15)
小牧 弘季	(筑波 17)	橋本 花恵	(茨城 17)	明神 紀子	(聖心女子 18)
坂根 歩実	(実践女子 19)				

▼地図調査者

高野 兼也	宮西 優太郎	村田 千真
-------	--------	-------

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

日本学生オリエンテーリング選手権実施規則

※ 条項に(ロング), (ミドル), (スプリント), (リレー)とある場合, 当該条項は, 該当する競技部門にのみ適用される。

第1章 全般的な規則

第1条 規則の適用

1. この規則は、日本学生オリエンテーリング連盟（以下、日本学連と略す）が主催する、日本学生オリエンテーリング選手権大会（以下、インカレと略す）に適用される。
2. すべての選手登録者、選手を支援する者（以下、チームオフィシャル）、競技を運営する者及びその他の併設大会参加者・観戦者・報道関係者など選手権競技者と接する者は、この規則に従う。
3. 競技者ならびに主管者は、この規則の解釈にあたっては、スポーツとしての公正さの保持を第一義としなければならない。
4. インカレ実施規則で定められた事項を、当該インカレに限定して不適用とし、変更する必要がある場合、2か月前までに理事会へ申し出なければならない。また、不適用条項は技術委員会の諮問及び理事会の承認を必要とする。不適用条項と変更内容は、要項に明記される。
5. インカレ以外の大会にインカレを併設して開催している場合、この規則に定める内容を不適用とする際は、イベント・アドバイザーの同意のみを必要とし、理事会の承認を不要とする。

第2条 競技部門と競技形態・種別

1. インカレは、次の8つの競技部門を設ける。
 - ・男子ロング：個人ロング・ディスタンス競技部門
 - ・女子ロング：個人ロング・ディスタンス競技部門
 - ・男子ミドル：個人ミドル・ディスタンス競技部門
 - ・女子ミドル：個人ミドル・ディスタンス競技部門
 - ・男子スプリント：個人スプリント競技部門
 - ・女子スプリント：個人スプリント競技部門
 - ・男子リレー：3名のリレー競技部門
 - ・女子リレー：3名のリレー競技部門
2. インカレは、すべて昼間競技で行う。
3. 単一レース競技で行う。
4. インカレは、すべてポイント競技で行う。
5. 男子ロング・女子ロングにおける優勝者をロング・ディスタンス競技選手権者、男子ミドル・女子ミドルの優勝者をミドル・ディスタンス競技選手権者、男子スプリント・女子スプリントの優勝者をスプリント競技選手権者、男子リレー・女子リレーにおける優勝校をリレー競技選手権校とする。

第3条 日程

1. インカレの各競技部門の開催は、年1回とする。

2. インカレの日程と正式名称は、原則として次のとおりとする。

- ・秋インカレ（8月～12月）：ロング、スプリント
- ・春インカレ（1月～3月）：ミドル、リレー

3. インカレは、開会式、閉会式を別途行うことができる。

第4条 参加規定

1. 選手権競技者は、日本学連に競技者登録されていないなければならない。
2. 各加盟校及び各準加盟校（以下、各校と略す）は、選手権競技者資格を有する者からなる選手登録名簿を申し込み時に提出する。

（ロング）

3. ロングの競技者数は、男子60名、女子30名とし、別に定める規則によって各地区学連に配分される。但し、別に定める規則によって、競技者数を追加することができる。ロングの競技者は、選手登録名簿に記載された者とする。

（ミドル）

4. ミドルの競技者数は、男子60名、女子30名とし、別に定める規則によって各地区学連に配分される。但し、別に定める規則によって、競技者数を追加することができる。ミドルの競技者は、選手登録名簿に記載された者とする。

（スプリント）

5. スプリントの競技者数は、男子60名、女子30名とし、別に定める規則によって各地区学連に配分される。但し、別に定める規則によって、競技者数を追加することができる。スプリントの競技者は、選手登録名簿に記載された者とする。

（リレー）

6. リレーの出場資格校は、日本学連の加盟校及び準加盟校とする。各校は、男女各々1チームをリレーに出場させることができる。リレーのチームは、選手登録名簿に記載された者により構成される。但し、男子リレーに女子選手を出場させることができる。

7. 各校は、選手登録者とは別に、チームオフィシャルを同行させることができる。各校は、チームオフィシャル登録名簿を申し込み時に提出する。各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下のとおりとする。

- ・男子クラスの選手権への選手登録に対して、2名
- ・女子クラスの選手権への選手登録に対して、2名

8. 参加者は、自己の安全に対して自分で責任を負う。参加者が負った怪我、障害、損害について主催者は一切責任をもたない。また、参加者が第三者に与えた損害についても参加者自身が責任を負う。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

第5条 要項

1. 主管者は、インカレに関する必要な情報を、要項としてすべての地区学連及び日本学連事務局へ送付、あるいはWebサイトにて公開、あるいはメールにて送付する。

2. インカレの要項の発行時期は、以下の通りとする。

・要項1（6カ月前）：

開催日、開催地、主管者の連絡先、競技責任者の氏名、イベント・アドバイザーの氏名、立入禁止区域

・要項2（4カ月前）：

日程、トレインの概要、地図に関する情報（縮尺、等高線間隔、走行可能度表示）、トレインの標高（コースの15 % 以上が1,200 mを超える場合のみ）、採用するパンチングシステム、コース設定者の氏名、トレーニング・モデルイベントに関する情報、一般クラス・併設大会がある場合その情報、観戦者のための情報、宿泊・輸送に関する情報、参加費、申込方法、申込締切日

・要項3（2週間前）：

気象、特殊な地図表記、コース距離・登距離、優勝設定時間、特殊な位置説明、スタート時刻、競技のタイムスケジュール、集合場所、代表者ミーティングに関する情報、承認された実施規則の不適用条項と変更内容、その他競技に関する留意事項

第6条 申し込み

1. インカレの申し込みは、所定の方法によって、要項2に示された締切日までに行われる。但し、選手登録名簿の変更は、大会開催の6週間前まで認められる。

（ロング、ミドル、スプリント）

2. 各地区学連の代表者は、ロング、ミドル、スプリントにおいて、競技前日の16時までであれば、競技者を交替させることができる。

（リレー）

3. リレー出場校は、リレーの競技者と競技順を競技前日の16時まで提出する。競技者に不慮の事故の場合、リレー競技開始1時間前までであれば競技者を交替させることができる。但し、この場合は裁定委員の承認を必要とする。

第7条 トレーニングとモデルイベント

1. 事前に実際の競技で使用するものに似たトレイン・地図でのトレーニングの機会が提供されることが望ましい。

2. 競技の前日に、モデルイベントが提供されることが望ましい。モデルイベントでは、トレインのタイプ、地図の品質、コントロールの特徴物、コントロールの設置、給水ポイントおよびマーカー・ルートのそれぞれの状況がわかることが望ましい。

3. 電子パンチングシステムを使用する場合、モデルイベントにおいて実際の競技に用いる器具の使用機会が提供されることが望ましい。

第8条 スタート順の決定とスタートリスト

（ロング、ミドル、スプリント）

1. ロング、ミドル、スプリントのスタート抽選は、イベント・アドバイザーの元、あるいは公開で行われ、当該競技前日の17時までには発表される。

2. ロング、ミドル、スプリントにおいては、スタート順等において配慮される競技者（シード選手）を設けることができる。シード選手は、イベント・アドバイザーの承認を必要とする。シード選手の選出数は競技者の1/6程度までの人数とする。

3. ロング、ミドル、スプリントは、男女それぞれ1人ずつ同一の時間間隔でスタートする（タイムスタート）。スタート間隔は、ロング、ミドルは少なくとも2分間はとるものとする。スプリントは少なくとも1分間はとるものとする。

4. リレーにおけるコースの組み合わせの抽選は、イベント・アドバイザーの元で行われる。コースの組み合わせは、最後の競技者がスタートするまで秘密にされる。

5. リレーのスタートは、マススタートとする。

第9条 成績

1. 成績速報は、競技進行中順次掲示される。フィニッシュ閉鎖後1時間以内にすべて掲示される。

2. 公式成績には、失格者も含めすべての競技者が記載される。リレーの成績は、競技順・各競技者の名前と所要時間・コースの分割方法と組み合わせも記載される。

第10条 調査依頼と提訴

1. 競技者およびチーム・オフィシャルは、競技者、あるいは主管者の規則に対する違反についての調査依頼を行うことができる。調査依頼は、主管者に対し文書で行う。成績速報に関する調査依頼は、フィニッシュ閉鎖後1時間以内に行う。

2. 調査依頼に対する主管者の回答に疑義がある場合、提訴を行うことができる。提訴は、裁定委員会に対し文書で行う。

第11条 表彰

1. 各競技部門6位までを表彰する。

2. 参考記録の競技者及び学校は表彰の対象とならない。

第12条 報告書

1. 各競技終了後3カ月以内に、主管者は次の内容の報告書を作成する。

- ・大会実施報告
- ・スタート順と公式成績
- ・イベント・アドバイザーの報告
- ・将来への提言

2. 報告書は、すべての加盟校及び準加盟校、日本学連事務局、及び次年度の主管者に送付される。

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

第2章 競技に関する規則

第13条 テレイン

1. テレインは、インカレのコースを設定するのに適している場所を選定する。テレインの選定に際しては、環境保護に十分留意しなければならない。
2. テレインは、どの競技者も不当に優位に立つことのないよう、競技の前に可能な限り長くオリエンテーリングに利用されないようにする。

第14条 コース

1. インカレのコース設定にあたっては、国際オリエンテーリング連盟 (IOF) の『コース設定の原則』に従う。
2. コースの水準は、インカレに適格でなければならない。
3. コントロールを回る順番は、主管者によって指定される。競技者はこれを守り、主管者はこれを確認する。
4. コース上の誘導区間は、競技者は必ずこれをたどるものとする。誘導区間の開始地点には必ずコントロールを置く。

(ミドル、ロング)

5. 同時にレースが進行するのであれば、女子のコースと男子のコースで別々のコントロールを使用するのが望ましい。
6. 選手権以外のコースがある場合、別々のコントロールを使用するのが望ましい。
7. リレー競技では、コントロール順はチームによって別々の並びになるが、全体としては全チームが同じコースを走る。テレインとコース・コンセプトによっては、各走区の距離が大きく異なるようにしてもよいが、各走区のトップタイムの合計は規定通りになるようにする。走区の距離が大きく異なる場合、その走区ごとの距離の配列は、全チームで同一でなければならない。
8. 個人競技において、コントロール順を競技者ごとに異なる並びにしてもよい。しかし、すべての競技者は、全体としては同じコースを走るようにする。
9. 主管者は、環境保護あるいはそれに類する理由のための指示を競技者に与えることができる。競技者は、これを厳守しなければならない。

第15条 距離と登距離

1. コースは、以下の優勝時間を想定し、設定される。

	男子	女子
ロング	70-80分	55-65分
ミドル	35-40分	35-40分
スプリント	13-15分	13-15分
リレー(各競技者)	30-50分	30-45分
リレー(合計)	120-150分	110-135分

2. コース距離は、スタートからコントロールを経由してフィニッシュまでの直線距離とする。ただし、物理的に通行不能な妨害(高いフェンス、湖、通れない崖 等)、立入禁止エリア、およびマクト・ルートは例外とする。

3. コース距離は、要項3で実際のコース距離が発表される。

4. 登距離は最も速く走れると予想されるルートの登距離で示される。ロングの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の7 %を越えないように設定されるのが望ましい。ミドル、リレーの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の6 %を越えないように設定されるのが望ましい。

5. 登距離は要項3で実際の登距離が発表される。

第16条 地図

1. 地図、コース・マーキング、および追加印刷は、『国際オリエンテーリング地図図式』または『国際スプリント・オリエンテーリング地図図式』に準拠して作成、印刷する。逸脱する場合はイベントアドバイザーの同意を必要とする。
2. ロング・ディスタンス競技の地図縮尺は 1:15000 とする。ミドル・ディスタンス競技およびリレーの地図縮尺は 1:10000 とする。スプリント競技の地図縮尺は 1:4000 とする。
3. 地図の間違いまたは地図を印刷した後でテレインに変化があり、それが競技会に影響があるのであれば、地図に重ね刷りする。
4. 地図は水分や損傷に耐えうるものにする。
5. もし競技エリアに以前に作られたオリエンテーリング地図があれば、最新版の高解像度のコピーを要綱で公表または提示する。
6. 競技当日は、主催者が許可するまで、競技者あるいはチーム・オフィシャルが競技のエリアを記したいかなる地図を使用することも禁止する。
7. 競技用の地図は、コースを走る競技者が必要とする以上に大きくしてはならない。

第17条 コントロール位置説明

1. コントロールの正確な場所を、コントロール位置説明によって明示する。
2. コントロール位置説明は、『国際コントロール位置説明仕様』に定められた記号の形式で作成する。
3. コントロール位置説明は、そのコースのコントロール順に記載したものを、競技で使う地図の前面に貼付または印刷する。
4. インターバル・スタートの競技では、地図とは別にコントロール位置説明表を、そのコースの競技者にプレ・スタートまたはスタート・レーンで配布する。配布地点より前には公表しない。

第18条 現地における表示

1. 誘導区間は、赤と白の2色のテープにより示される。
2. 立ち入り禁止区域の外郭が表示される場合、青と黄の2色のテープにより示される

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

第19条 コントロールの設置と器具

1. すべてのコントロールには、コントロールフラッグが設置される。
2. コントロールフラッグは、3つの正方形を三角柱状に結合した形とする。それぞれの面は、およそ30cm×30cmで、対角線によって2分して白とオレンジに色分けする。
3. コントロールフラッグは、地図上に示された特徴物の場所に、競技者が特徴物にたどり着いたときに見えるようにして設置される。
4. コントロール（スタートのコントロール・フラッグを含む）は30m以内に近接して設置しないようにする。スプリントではもっと短縮してよい。地図の縮尺が1:4000または1:3000の場合は、走行距離で25m、直線距離で15m以上離す。
5. パンチしている人がいることで、付近にいる競技者がコントロールを見つけるのを著しく有利にすることのないように、コントロールを設置する。
6. すべてのコントロールは、数字によるコントロール識別番号で区別される。コントロール識別番号は白地に黒で書かれ、競技者がはっきり読めるように示される。
7. コントロールの器具は、コース上のすべてのコントロールで同一のものを使用する。十分な数のパンチもしくはユニットをコントロールフラッグのすぐ近くに設置する。
8. コントロールには、コントロール役員を置くことができる。コントロール役員は競技者を妨げてはならず、タイム・順位・その他の情報を与えてはならない。さらにコントロール役員は、静粛に、目立たない服を着用して、競技者がコントロールに接近するのを手助けしてはならない。これらの規則は、ラジオやテレビコントロール役員、給水コントロール役員、報道関係者にも適用される。但し、演出の都合で情報の提供が行われる場合はイベント・アドバイザーの了承を得て実施することが出来る。
9. 優勝設定時間が45分を超える競技は、給水所を設ける。給水所では、少なくとも適温の飲用水を提供する。

第20条 パンチングシステム

1. 使用するパンチングシステムは、主管者の判断にゆだねられる。
2. 競技者は、各コントロールにおいて、提供されているパンチ器具を使って、自分自身のカードにパンチすることに責任を持つ。1つの機器が故障している、あるいは故障しているように見える場合は、競技者は用意されているバックアップを使用しなければならない、パンチの記録がなければ失格となる。
3. コントロール・パンチが欠落しているか不明瞭なものがある競技者は、パンチのミスが競技者の過失ではないことが立証できなければ、失格となる。競技者の過失でなければ、コントロールの係員またはカメラによる確

認や、コントロール（パンチ器具）の記録を読み取って、くことで通過証明としてもよい。競技者の過失であればそのような証拠は認められず、競技者を失格としなければならない。

4. 電子パンチを用いる場合には、バックアップシステムを用いなければならない。

第21条 スタート

1. 個人競技は、インターバル・スタートで行う。リレー競技は、マス・スタートで行う。
2. 計時を開始するスタートより手前にプレスタートを置く方式を採用してもよい。プレスタートの先へは、スタートする競技者しか入ることはできない。
3. 競技者が正しくスタートレーンに入れるように、スタート地区には時計を設置する。スタート地点にも競技者が現在時刻を確認できるように時計を置くことが望ましい。
4. スタートは、後続の競技者や他の者が、地図、コース、ルート選択あるいは最初のコントロールへの方向を見ることができないように設営する。必要に応じて、計時を開始するスタートからオリエンテーリングを開始する地点までマクト・ルートにする。
5. 競技者はスタート時刻と同時またはそれ以降に地図を取る。競技者は自分自身の責任で正しい地図を取る。競技者が、スタート前に地図が正しいことを確認できるような情報（競技者のスタート番号、名前またはコース等）を、地図の裏面またはその近くに表示する。競技者に地図をあらかじめ配布する方式をとる場合は、競技者はスタート時刻と同時またはそれ以降に、スタートラインからスタートする。スタート時刻まで地図を見てはいけない。
6. オリエンテーリングを開始する地点は、地図上ではスタートの三角形で記し、現地にはパンチ器具のないコントロール・フラッグを設置する。
7. スタート時刻に遅れた競技者も、スタートすることを許される。スタート時刻に遅れた競技者はスタート係員の指示にしたがって、可能な限り速やかにスタートする。正規のスタート時刻にスタートする競技者に対して影響がないように留意する。スタート係員は、実際にスタートした時刻を記録しておく。
8. 自分自身の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、正規のスタート時刻にスタートしたものととして計時する。主催者の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、実際のスタート時刻から計時する。
9. リレー競技におけるチェンジオーバーは、各リレー・チームのメンバー同士がタッチすることで行う。フィニッシュする前走者が次走者の地図を取り、それを受け渡すという方法で行ってもよい。
10. リレーで正しくかつ適時にチェンジオーバーをすることは、主催者がフィニッシュして来るチームをあらかじめ通知することになっているとしても、競技者自身

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

の責任である。

11. イベントアドバイザーが同意すれば、主催者はチェンジオーバーでできなかったリレー・チームの以降の走区の競技者をマス・スタートさせてもよい。

12. リレー・チームは、いったん失格を承諾したら、そのチームのそれ以降のメンバーはスタートできない。

13. チェンジオーバー地区では、チームの次走者は、チームの前走者がフィニッシュに近づいていることが把握できるようにする。

14. 主催者は、スタート前の選手がコースについての情報を得ることを防ぐために隔離ゾーンを設けてもよい。主催者は、選手およびチーム・オフィシャルが隔離ゾーンの中にいなければならない時間を定める。主催者は、隔離ゾーンで待つ選手のための適切な便宜（トイレ・給水・雨除け等）を提供することが望ましい。締切時刻を設けて、それ以降に選手またはチーム・オフィシャルが隔離ゾーンに入ることを禁止してもよい。競技者およびチーム・オフィシャルが隔離ゾーンで通信機器を使うことは許されない。

第22条 フィニッシュおよび計時

1. 競技者がフィニッシュ・ラインを越えたときに競技は終了する。

2. フィニッシュまでは、テープ、ロープあるいは柵によって誘導する。最後の 20mは直線とする。

3. フィニッシュ・ラインの幅は、インターバル・スタートの場合は少なくとも 1.5m 以上、マス・スタートまたはチェイシング・スタートの場合は少なくとも幅 3m 以上にする。ラインは入ってくる方向に対して直角にする。フィニッシュ・ラインの正確な位置が、フィニッシュしてくる競技者にとって明瞭に見えるようにする。

4. 競技者はフィニッシュ・ラインを越えた、またはチェンジオーバーを終了したときに、コントロール・カードまたは通過記録を提出する。主催者からの要求があれば、競技地図も提出する。

5. フィニッシュ・タイムは、以下のいずれかの時間で計時する。

- ・競技者の胸がフィニッシュ・ラインを横切ったとき
 - ・競技者がフィニッシュ・ラインでパンチしたとき
 - ・計時用の光ビームが使われている場合は、地上 0.5～1.25m 上に設置されたビームを競技者が横切ったとき
- タイムは秒以下を切り捨てとする。タイムは時間／分／秒または分／秒で表示する。

6. マス・スタートまたはチェイシング・スタートの競技では、着順判定の係員が、選手の胸がフィニッシュラインを通過した順番に基づいて最終順位を判定する。裁定委員のメンバーのうち 1 人はフィニッシュ・ラインにいたことが望ましい。

7. フィニッシュ地区には救護所を設置し、必要な備品を用意しておく。救護担当のスタッフが常駐していることが望ましい。『ナヴィゲーションスポーツのための安

全ガイド』を参照すること。

8. 競技時間は、ロングでは2時間30分まで、ミドルでは1時間40分まで、スプリントでは40分までとする。この時間を超えた競技者は失格とする。リレーでは5時間までとする。

第23条 成績

1. 競技の間は、暫定的な成績を、フィニッシュ地区または参加者が集まる場所において公表、掲示する。

2. 公式の成績は、最後にスタートした者の競技可能時刻が経過した後、4 時間以内に公表する。

3. 公式成績表には、参加した競技者すべての記録を記載する。リレーでは、オーダー順に競技者の名前とその走区でのタイム、および各自の走ったコース・パターンを記載する。

4. インターバル・スタートで 2 人以上の競技者が同タイムとなった場合は、成績表では同順位とする。同順位に続く順位は、空位とする。

5. マス・スタートまたはチェイシング・スタートでは、競技者がフィニッシュした順に順位が決まる。リレーではチームの最終走者がフィニッシュした順になる。

6. リレーで繰り上げスタートになった場合、繰り上げスタートになったチームの順位はチームの各競技者の時間の合計で決める。繰り上げスタートになったチームの順位は、チェンジオーバーできて正規の方法でフィニッシュしたチームより後になる。

7. 制限時間を超過した競技者およびチームには順位がつかない。

8. 結果は競技会の当日中にインターネットで公表する。

9. 成績は、競技者がスタートしてからフィニッシュするまでのタイムによって決めなければならない。（交通量の多い道路を含む短い区間など）事前に決められた場合を除いて、スプリットタイムを基にして一部のレッグを除いて計算することは許されない。

第24条 服装と用具

1. 主管者が定めない限り、服装の選択は自由である。

2. ナンバーカードは、競技中常にはっきり見えるようにして、胸と背中に着用する。ただし、ミドル、スプリントに関しては少なくとも胸に着用すればよい。ナンバーカードの大きさは、25×25 cmを超えないものとする。数字は、最低でも10 cm以上の高さが必要である。

3. 競技中は、コンパス、時計と、主管者から支給された地図、コントロールカード、コントロール位置説明表のみ使用してよい。その他のオリエンテーリングの技術的な補助器具の使用は禁止する。

第25条 競技上の公正

1. インカレに関与するすべての者は、公正と正直を旨に行動しなければならない。スポーツ精神と友情を忘れてはならない。競技者は、他の競技者、役員、報道関係

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

者、観客、テレインや大会区域に居住する人たちを尊重しなければならない。

2. 主管者は、イベント・アドバイザーの同意を得て、前もって競技を行うテレインの位置を公表するとともに、立入禁止区域を設定することができる。テレインの位置を公表しない場合、すべての役員は、大会区域とテレインを厳重に秘密にしておかなくてはならない。

3. 選手登録者及びチームオフィシャルは、競技を行うテレインにあらかじめ立ち入ることは禁止される。主管者により発表された事項以上のコースに関する情報を得ようとすることは、禁止される。

4. 競技中は、以下の行為を禁止する。

- ・外部からの助力を得ること
- ・共同で走り、方向決定を行うこと
- ・故意に他の競技者を追走し、その競技者の能力を利用しようとする
- ・他の者から情報を得ようとする

5. 競技者は、一度計時線を越えたら、主管者の許可なく競技区域に入ってはいけない。

6. 棄権した競技者は、フィニッシュを必ず通過しなければならない。また、この者は、決して競技に影響を及ぼしてはならない。

7. あらゆる種類の移動手段の利用は、禁止される。

8. 参加者及び主管者は、競技を妨害してはならない。

9. インカレ実施規則を犯したことが判明した競技者は、失格となる。

10. インカレは日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

11. 選手権の部に出場する選手はアンチ・ドーピング研修の受講が必要である。

第3章 運営に関する規則

第26条 インカレ実行委員会

- 1.** インカレは、インカレ実行委員会が主管する。
- 2.** インカレ実行委員会は、当該インカレの1年前までに理事会の承認のもとで組織される。

第27条 秘密保持

1. 主管者、イベント・アドバイザー及びその補佐、その他テレインやコースを知る者は競技上の公正さを保つための秘密を保持する義務を負う。

第28条 経費

- 1.** インカレ運営に関する経費は、主催者が支出する。
- 2.** 主催者は、参加者から参加費を徴収することができる。

第29条 裁定委員会

1. 裁定委員会は、異なる出身校の3名で構成される。裁定委員は、理事会が指名し、競技の前日までに全員の氏名が公表される。裁定委員は、大会組織に関与してはな

らない。

2. 裁定委員会の審議には、イベント・アドバイザーと主管者の代表は参考人として出席することができる。

3. 裁定委員会は、大会中に起きた規則あるいはその他の問題に対する提訴に裁定を下す。裁定委員会の審議は、3人全員の出席をもって成立する。任務を遂行できない裁定委員があったときには、理事会は代理を指名しなければならない。

4. 裁定委員会の判断は最終的なものである。

第30条 イベント・アドバイザー

1. イベント・アドバイザーは、日本学連を公式に代表し、主管者に対して派遣される。

2. イベント・アドバイザーは、技術委員会の助言のもとに、技術委員会の委員の中から理事会が指名する。指名は、当該インカレの1年前までに行われる。

3. イベント・アドバイザーの主な任務は、インカレ実施規則が遵守されていることを確認することである。また、必要のある事項については技術委員会との協議を行う。

4. イベント・アドバイザーは、インカレが適正に行われるように、少なくとも以下の任務を遂行する。

- ・要項の内容を確認すること
- ・会場、テレインの適格性を確認すること
- ・スケジュール全体（宿泊、食事、輸送、日程、費用、トレーニングの機会）を確認すること
- ・スタート、フィニッシュ、チェンジオーバーエリアのシステムとレイアウトを確認すること
- ・計時システムの信頼性と正確性を判断すること
- ・地図が規定に合致しているか確認すること
- ・地図の正確さ、作図・印刷の妥当性を確認すること
- ・コースの適格性（距離、競技時間、難易度、コントロール位置と設置状態、偶然性の排除など）を確認すること
- ・リレーにおいては、コースの分割方法と組み合わせが適切かどうか確認すること
- ・コントロール位置説明が適切かどうか確認すること
- ・式典が適切かどうか判断すること
- ・競技への影響の可能性の観点から、報道関係者、観客等に対する処遇を確認すること
- ・運営組織、人事、会計及び競技運営全般を確認すること

5. インカレ開催中、イベント・アドバイザーは、大会会場に常駐し、以下の任務を遂行する。

- ・主管者に対して助言を与えること
- ・裁定委員会の提訴に関わる審議を補佐すること

6. イベント・アドバイザーは、以上の他に自分の裁量で、インカレの準備と実行に関係ある活動を確認する。

7. イベント・アドバイザーは、必要に応じて任務を補佐する者を指名することができる。イベント・アドバイザー補佐は、特に、地図作成、コース、イベント、運営組織、人事、会計、スポンサー、メディア等のうち、イベ

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

ント・アドバイザーが必要と考える分野において、任務を補う。

第31条 報告

1. 主管者は、当該インカレ開催後2週間以内にイベント・アドバイザーに以下のものを送付する。

- ・公式成績
- ・各競技部門のコース図および全コントロール図
- ・その他必要と思われる資料

2. イベント・アドバイザーは、当該インカレ開催後3カ月以内に幹事会、理事会及び技術委員会にその活動の報告を送付する。

3. 主管者は、すべての要項とプログラム、大会報告書を日本学連事務局に送付する。日本学連事務局は、これらを資料として保存する。

第32条 メディア・サービス

1. 主催者および主管者は、メディア取材者に対して、報道するに好都合な機会を提供することが望ましい。

2. 主管者は、競技の公平さを損ねない限りにおいて、メディアの報道のために最大限の努力をすることが望ましい。

第33条 改正

1. 本規則の改正は総会の議決による。

第34条 施行

1. 本規則は2004年4月1日より施行する。

2. 本規則は2021年12月6日より改正施行する。

2003年11月15日 制定
2004年11月 6日 改正
2005年11月 7日 改正
2007年 4月 1日 改正
2008年 3月10日 改正
2009年11月22日 改正
2015年 3月 9日 改正
2016年 3月14日 改正
2019年11月 9日 改正

2021年 9月19日 全文改正
2021年12月5日 改正

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

歴代入賞者紹介

スプリント競技部門

第1回 2015年10月3日 長野県諏訪郡富士見町

男子

1	稲森 剛	横浜国立 1	12:36
2	宮西 優太郎	東北 4	13:04
3	小林 隆嗣	東北 2	13:13
4	宮本 樹	東京 1	13:20
5	築地 孝和	神戸 3	13:46
6	角田 貴大	横浜市立 2	13:46

女子

1	五味 あずさ	金沢 4	12:12
2	守屋 舞香	椋山女学園 4	13:28
3	山岸 夏希	筑波 1	14:43
4	松田 沙也加	岩手 4	15:27
5	帯金 未歩	大阪 3	15:46
6	香取 菜穂	千葉 1	16:11

第2回 2016年11月19日 栃木県下野市

男子

1	伊藤 樹	横浜国立 2	14:53.6
2	小松 栄輝	東北 4	15:18.4
3	種市 雅也	東京 1	15:32.3
4	築地 孝和	神戸 4	15:44.3
5	太田 将司	一橋 2	15:49.0
6	稲森 剛	横浜国立 2	15:51.1

女子

1	中村 茉菜	早稲田 4	14:13.8
2	勝山 佳恵	茨城 2	14:21.8
3	出田 涼子	大阪 1	15:43.8
4	香取 菜穂	千葉 2	15:48.8
5	山岸 夏希	筑波 2	16:17.7
6	本間 実季	東北 4	16:19.5

第3回 2017年11月11日 岐阜県大垣市上石津町時

男子

1	種市 雅也	東京 2	14:02
2	松尾 怜治	東京 4	14:28
3	角田 貴大	横浜市立 4	14:43
4	高野 兼也	新潟 4	14:50
5	大橋 陽樹	東京 2	15:04
6	杉浦 弘太郎	名古屋 4	15:06
6	稲森 剛	横浜国立 3	15:06

女子

1	佐野 萌子	京都女子 3	13:39
2	増澤 すず	筑波 2	14:00
3	勝山 佳恵	茨城 3	14:09
4	宮本 和奏	筑波 1	14:27
5	伊部 琴美	名古屋 1	14:28
6	伊東 加織	東北 2	14:34

第4回 2018年9月15日 長野県駒ヶ根市

男子

1	桃井 陽佑	慶應義塾 3	12:21.3
2	種市 雅也	東京 3	12:51.2
3	伊藤 樹	横浜国立 4	12:59.6
4	大橋 陽樹	東京 3	13:08.2
5	上島 浩平	慶應義塾 4	13:14.2
6	伴 広輝	京都 4	13:26.3

女子

1	伊部 琴美	名古屋 2	12:13.1
2	増澤 すず	筑波 3	12:51.5
3	青代 香菜子	東北 3	13:02.2
4	出田 涼子	大阪 3	13:28.5
5	高橋 友里奈	東北 4	13:40.5
6	伊東 加織	東北 3	13:45.8

第5回 2019年11月9日 岐阜県中津川市

男子

1	小牧 弘季	筑波 3	14:42.1
2	大石 洋輔	早稲田 3	15:42.5
3	川島 聖也	神戸 4	15:44.6
4	岩井 龍之介	京都 4	15:59.9
5	椎名 晃丈	東京 3	16:24.1
6	住吉 将英	名古屋 3	16:31.3

女子

1	伊部 琴美	名古屋 3	15:00.9
2	増澤 すず	筑波 4	15:26.3
3	青代 香菜子	東北 4	16:18.1
4	香取 瑞穂	立教 3	16:19.5
5	世良 史佳	立教 3	16:44.7
6	出田 涼子	大阪 4	17:01.8

第6回 2020年12月6日 栃木県那須塩原市

男子

1	小牧 弘季	筑波 4	13:09
2	大石 洋輔	早稲田 4	13:50
3	森清 星也	早稲田 1	14:05
4	太田 知也	京都 4	14:06
5	本庄 祐一	東京 2	14:11
6	金子 哲士	東北 4	14:20

女子

1	伊部 琴美	名古屋 4	13:38
2	阿部 悠	実践女子 3	14:34
3	世良 史佳	立教 4	14:37
4	小林 祐子	東北 4	14:39
5	香取 瑞穂	立教 4	14:52
6	水上 玲奈	東北 2	15:25

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

第7回 2021年11月20日 栃木県矢板市

男子

1	森清 星也	早稲田 2	14:47
2	朝間 玲羽	東京 4	15:10
3	本庄 祐一	東京 3	15:25
4	伊藤 元春	東京 4	15:28
5	入江 龍成	早稲田 3	15:32
6	菅波 崇志	筑波 3	15:40

女子

1	松本 萌恵	神戸 3	14:00
2	阿部 悠	実践女子 4	14:15
3	近藤 花保	名古屋 3	14:26
4	中神 智香	静岡 4	15:00
5	樋口 佳那	筑波 1	15:23
6	長瀬 麻里子	お茶の水女子 3	15:38

第8回 2022年11月5日 長野県諏訪郡富士見町

男子

1	平岡 丈	京都 4	14:09
2	二俣 真	京都 4	14:36
3	用松 知樹	慶應義塾 4	14:41
4	森 創之介	横浜国立 1	14:45
5	寺嶋 謙一郎	東京農業 1	14:52
6	高木 一人	北海道 4	14:57

女子

1	近藤 花保	名古屋 4	15:26
2	樋口 佳那	筑波 2	15:46
3	落合 英那	京都 1	15:55
4	松本 萌恵	神戸 4	16:06
5	桑原 唯歩	横浜国立 2	16:07
6	吉田 菜々子	東京理科 3	16:39

ロング・ディスタンス競技部門

第1回 1979年3月4日 東京都八王子市

男子

1	小山 格	早稲田 3	1:15:21
2	山岸 倫也	早稲田 2	1:18:17
3	清水 真一	中央 4	1:21:44
4	高尾 昭次	横浜国立 3	1:22:52
5	鈴木 規弘	東京都立 4	1:24:49
6	安藤 尚一	東京 4	1:25:56

女子

1	長田 由紀	学習院女子短期 1	1:21:23
2	井手 裕子	上智 3	1:29:47
3	上野 多佳子	千葉 4	1:31:10
4	出水 久子	青山学院 4	1:35:59
5	飯島 重子	千葉 2	1:36:48
6	江口 理恵子	筑波 2	1:52:18

第2回 1980年3月9日 埼玉県滑川村・嵐山町

男子

1	小山 格	早稲田 4	1:11:45
2	村越 真	東京 1	1:13:39
3	高尾 昭次	横浜国立 4	1:16:59
4	西田 伸一	京都 4	1:22:25
5	山岸 倫也	早稲田 3	1:24:16
6	栗田 健一	横浜国立 4	1:24:43

女子

1	飯島 重子	千葉 3	1:09:55
2	井手 裕子	上智 4	1:09:56
3	田中 和子	都留文科 3	1:12:44
4	長田 由紀	学習院女子短期 2	1:15:24
5	後藤 弥生	愛知 3	1:22:13
6	山岸 美織	大妻女子短期 1	1:22:28

第3回 1981年3月7・8日 茨城県高萩市・十王町

男子

1	村越 真	東京 2	1:19:21
2	山岸 倫也	早稲田 4	1:35:13
3	土屋 定雄	筑波 3	1:36:29
4	池田 博	横浜国立 4	1:43:15
5	今井 将也	上智 4	1:44:09
6	山本 耕史	愛知 4	1:46:20

女子

1	山岸 美織	大妻女子短期 2	1:37:01
2	飯島 重子	千葉 4	1:46:59
3	千村 敦子	横浜国立 2	1:48:25
4	原沢 範子	横浜国立 2	1:52:17
5	田中 和子	都留文科 4	1:56:58
6	広瀬 順子	筑波 4	2:00:07

第4回 1982年3月6・7日 千葉県木更津市

男子

1	村越 真	東京 3	1:27:27
2	桜井 種生	筑波 3	1:40:14
3	斉藤 和助	法政 2	1:41:30
4	土屋 定雄	筑波 4	1:42:34
5	豊島 利男	早稲田 3	1:43:20
6	宮川 達哉	早稲田 1	1:43:26

女子

1	谷津 千恵美	筑波 3	1:09:04
2	中村 敬子	法政 4	1:19:22
3	村田 容子	筑波 3	1:19:33
4	千村 敦子	横浜国立 3	1:22:34
5	高島 康代	東京女子 2	1:27:21
6	高田 智代	静岡 4	1:29:31

第5回 1983年3月5・6日 静岡県富士宮市

男子

1	村越 真	東京 4	1:16:18
2	多田 正純	筑波 4	1:29:45
3	宮川 達哉	早稲田 2	1:33:17
4	松島 寿	東北 3	1:35:31
5	赤塚 宏	京都府立 3	1:38:13

女子

1	佐藤 和恵	千葉 2	1:13:05
2	有村 知江子	筑波 1	1:18:00
3	吉村 積子	多摩美術 2	1:19:44
4	橋本 貴子	東京 2	1:21:10
5	西村 ますみ	慶應義塾 2	1:22:10

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

6 藤平 正敏 明治 3 1:38:16 6 堤山 真理 山口 3 1:22:17

第 6 回 1984 年 3 月 3・4 日 大阪府豊能町・京都府京都市

男子			女子		
1	福島 弘幸	東京 4 1:34:26	1	角田 明子	東京農工 3 1:35:59
2	宇佐美 俊哉	東京理科 4 1:47:24	2	新沢 祐子	筑波 3 1:39:14
3	斉藤 和助	法政 4 1:49:25	3	秋山 裕子	図書館情報 3 1:41:02
4	宮川 達哉	早稲田 3 1:50:28	4	佐藤 和恵	千葉 3 1:52:19
5	桜井 剛	横浜国立 2 1:50:37	5	鶴岡 千津子	千葉 2 1:57:05
6	吉田 勉	立教 2 1:50:45	6	有村 知江子	筑波 2 1:58:29

第 7 回 1985 年 3 月 15~17 日 栃木県日光市・今市市

男子			女子		
1	塙 信弘	東京 4 1:27:54	1	角田 明子	東京農工 4 1:22:18
2	大橋 晴彦	東京 4 1:28:45	2	西村 ますみ	慶應義塾 4 1:25:48
3	斉藤 宏顕	千葉 4 1:28:46	3	新沢 祐子	筑波 4 1:27:08
4	今村 悟	早稲田 3 1:29:11	4	秋山 裕子	図書館情報 4 1:31:54
5	石原 誠一郎	千葉 3 1:30:52	5	鈴木 繁美	千葉 4 1:37:31
6	宮川 達哉	早稲田 4 1:32:06	6	鶴岡 千津子	千葉 3 1:44:38

第 8 回 1986 年 3 月 14~16 日 長野県駒ヶ根市・高森町

男子			女子		
1	佐藤 信彦	東京 3 1:24:29	1	有村 知江子	筑波 4 1:01:01
2	稲葉 英雄	名古屋 4 1:31:21	2	吉田 千登勢	お茶の水女子 3 1:09:11
3	石原 誠一郎	千葉 4 1:34:10	3	小林 真由美	筑波 3 1:12:12
4	瀧川 英雄	神戸 3 1:34:10	4	加藤 真紀	千葉 3 1:13:16
5	今村 悟	早稲田 4 1:34:44	5	清水 裕輝子	学習院女子短期 2 1:15:23
6	戸田 淳	東京 3 1:35:06	6	杉村 綾	立教 2 1:16:52

第 9 回 1987 年 3 月 13-15 日 愛知県蒲郡市・作手村・下山村・額田町

男子			女子		
1	瀧川 英雄	神戸 4 1:35:16	1	原 和泉	お茶の水女子 4 1:14:05
2	広江 淳良	東京 4 1:40:15	2	稲田 美穂子	筑波 4 1:17:50
3	丸山 哲史	日本体育 1 1:43:07	3	橋本 祐美子	日本女子 4 1:18:05
4	竹内 藤雄	東京農工 4 1:44:36	4	吉田 千登勢	お茶の水女子 4 1:19:40
5	柳沢 貴	千葉 4 1:45:51	5	米田 泰子	お茶の水女子 3 1:24:38
6	泉 通博	東京 4 1:46:30	6	深田 幸子	筑波 3 1:27:05

第 10 回 1988 年 3 月 11~13 日 群馬県安中市・松井町・妙義町

男子			女子		
1	香取 伸嘉	千葉 3 1:32:35	1	深田 幸子	筑波 4 0:59:28
2	大嶽 俊秀	東京学芸 4 1:37:25	2	黒田 朱美	お茶の水女子 3 1:01:50
3	伊藤 史朗	東京 4 1:38:35	3	小久保 佐知子	お茶の水女子 3 1:07:02
4	井上 修	早稲田 4 1:39:06	4	嶋田 真弓	千葉 4 1:08:14
5	稲垣 智彦	筑波 4 1:40:17	5	谷口 恭子	津田塾 1 1:09:22
6	丸山 哲史	日本体育 2 1:40:40	6	阿部 今日子	専修 3 1:11:32

第 11 回 1989 年 3 月 10~12 日 奈良県奈良市・桜井市・榛原町・都祁村・室生村

男子			女子		
1	井上 健太郎	大阪 4 1:31:33	1	黒田 朱美	お茶の水女子 4 1:20:05
2	伊東 真一	筑波 4 1:34:14	2	阿部 今日子	専修 4 1:21:39
3	前野 直樹	早稲田 4 1:34:32	3	渡辺 乃英	名城 3 1:23:44
4	丸山 哲史	日本体育 3 1:38:23	4	石川 正子	お茶の水女子 3 1:24:35
5	飯塚 靖	慶應義塾 4 1:38:31	5	渡辺 祐子	東京 4 1:25:10
6	羽鳥 和重	早稲田 4 1:39:33	6	田中 拓美	千葉 4 1:26:36

第 12 回 1990 年 3 月 16~18 日 埼玉県秩父市・横瀬町

男子			女子		
1	樋口 一志	東京 4 1:13:23	1	熊林 あゆみ	筑波 3 1:03:08
2	鹿島田 浩二	東京 1 1:14:15	2	平山 寿美子	静岡 2 1:10:18
3	丸山 哲史	日本体育 4 1:16:03	3	石田 小百合	筑波 2 1:13:04
4	中村 弘太郎	京都 2 1:18:21	4	佐藤 尚子	静岡 2 1:13:53
5	宇野 裕人	横浜国立 3 1:20:14	5	田垣 尚美	日本女子 3 1:13:57

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

6	菊池 正昭	東北 2	1:22:35	6	濱田 由紀	千葉 2	1:14:49
第 13 回 1991 年 3 月 15～17 日 岐阜県中津川市・恵那市・坂下町・福岡町・川上村・長野県南木曽町・山口村							
男子				女子			
1	井上 直丈	名古屋 3	1:48:55	1	金子 しのぶ	横浜国立 4	1:02:04
2	中村 弘太郎	京都 3	1:50:07	2	熊林 あゆみ	筑波 4	1:02:36
3	鹿島田 浩二	東京 2	1:50:36	3	岡田 光代	横浜国立 2	1:03:38
4	広瀬 二郎	横浜国立 4	1:52:48	4	福士 淑子	千葉 3	1:04:58
5	利光 良平	駒沢 3	1:57:17	5	田垣 尚美	日本女子 4	1:07:12
6	森 一伸	東京農業 2	2:02:27	6	加納 尚子	京都女子 3	1:07:48
第 14 回 1992 年 3 月 13～15 日 栃木県今市市・日光市							
男子				女子			
1	鹿島田 浩二	東京 3	1:13:14	1	小西 陽子	筑波 3	1:07:21
2	国沢 五月	一橋 4	1:15:37	2	田島 利佳	武蔵野女子短期 2	1:07:45
3	加賀屋 博文	筑波 4	1:18:13	3	福士 淑子	千葉 4	1:09:03
4	中村 弘太郎	京都 4	1:18:17	4	苗村 恵子	相模女子 3	1:10:46
5	菊池 正昭	東北 4	1:21:39	5	奥村 陽子	相模女子 3	1:11:39
6	井上 直丈	名古屋 4	1:21:56	6	岡田 光代	横浜国立 3	1:13:32
第 15 回 1993 年 3 月 12～14 日 滋賀県大津市・土山町・志賀町							
男子				女子			
1	鹿島田 浩二	東京 4	1:18:15	1	奥村 陽子	相模女子 4	1:00:32
2	小長井 信宏	京都 4	1:19:51	2	長岡 理恵	千葉 4	1:01:22
3	入江 崇	東北 2	1:20:49	3	金田 収子	静岡 2	1:03:15
4	小山 博史	東北 4	1:22:21	4	石川 恵美子	東北 3	1:04:51
5	高橋 政明	千葉 4	1:23:32	5	渡辺 初美	日本女子 4	1:05:22
6	塚本 治三	早稲田 4	1:23:08	6	中野 宏美	静岡 2	1:05:35
第 16 回 1994 年 3 月 11～13 日 群馬県渋川市・伊香保町・東村							
男子				女子			
1	入江 崇	東北 3	1:19:40	1	金並 由香	早稲田 4	1:03:41
2	桜井 太郎	東京 4	1:29:14	2	酒井 佳子	北海道 4	1:10:30
3	安斎 秀樹	東北 4	1:29:19	3	金田 収子	静岡 3	1:11:13
4	松澤 俊行	東北 3	1:30:14	4	志村 聡子	早稲田 3	1:12:47
5	鈴木 卓弥	東京 4	1:31:34	5	稲村 仁美	広島 3	1:12:48
6	白神 謙吾	京都 4	1:32:27	6	植田 佳子	広島 3	1:13:11
第 17 回 1995 年 3 月 10～12 日 静岡県富士市・富士宮市・裾野市							
男子				女子			
1	入江 崇	東北 4	1:22:29	1	金田 収子	静岡 4	0:59:14
2	松澤 俊行	東北 4	1:24:38	2	山口 純子	名古屋 3	1:01:49
3	藤城 公久	筑波 3	1:26:43	3	志村 聡子	早稲田 4	1:04:31
4	内田 恵司	北海道 4	1:28:01	4	三宅 朋美	津田塾 4	1:04:36
5	小林 哲	静岡 4	1:29:24	5	小山 由美子	筑波 3	1:06:12
6	野田 昇作	北海道 3	1:30:07	6	林 ゆかり	筑波 3	1:06:22
第 18 回 1996 年 3 月 8～10 日 栃木県今市市・日光市							
男子				女子			
1	藤城 公久	筑波 4	1:17:50	1	中村 正子	筑波 3	1:02:59
2	山口 大助	千葉 2	1:19:14	2	小山 由美子	筑波 4	1:03:39
3	柿並 義宏	東北 4	1:20:17	3	小林 るみ子	新潟 3	1:07:04
4	野田 健史	東北 4	1:20:47	4	山本 康世	国際基督教 4	1:07:36
5	大西 淳一	東京 4	1:20:55	5	原 志保子	静岡 4	1:08:40
6	世古口 裕史	東京工業 3	1:22:30	6	片岡 由起子	筑波 4	1:08:50
第 19 回 1997 年 3 月 7～9 日 奈良県奈良市・桜井市・榛原町・都祁村							
男子				女子			
1	太田 晃弘	東京 4	1:21:13	1	中村 正子	筑波 4	1:04:01
2	寺内 亮太	東北 4	1:21:31	2	小林 るみ子	新潟 4	1:08:02
3	白土 英治	東北 3	1:22:38	3	堀出 知里	筑波 3	1:13:16
4	美濃部 篤	筑波 3	1:22:39	4	丹羽 美智子	東北 3	1:17:14
5	出島 秀一	東北 4	1:23:28	5	池田 祐子	北海道 4	1:17:38
6	羽柴 公貴	早稲田 4	1:25:37	6	堀井 亜紀	筑波 3	1:18:11

[ご挨拶](#)
[はじめに](#)
[タイム
テーブル](#)
[大会全般](#)
[会場への
アクセス](#)
[競技情報](#)
[スプリント
詳細](#)
[ロング詳細](#)
[チーム
オフィシャル](#)
[大会役員](#)
[インカレ
実施規則](#)
[歴代入賞者](#)

第 20 回 1998 年 3 月 6～8 日 茨城県高萩市・里美村

男子				女子			
1	佐藤 時則	東北 4	1:23:18	1	金子 恵美	東京女子 4	1:09:29
2	石井 泰朗	東北 3	1:23:25	2	渡辺 円香	筑波 4	1:13:53
3	土屋 周史	京都 4	1:23:46	3	佐々木 峰子	筑波 4	1:14:08
4	近藤 貴文	東京 4	1:25:26	4	大谷 由樹	筑波 3	1:16:19
5	小暮 喜代志	筑波 4	1:30:01	5	堀井 亜紀	筑波 4	1:16:43
6	斉藤 創一	筑波 4	1:31:01	6	河野 みどり	北海道 4	1:17:53

第 21 回 1999 年 3 月 12～14 日 山口県山口市・秋芳町・美東町

男子				女子			
1	石井 泰朗	東北 4	1:13:04	1	大谷 由樹	筑波 4	1:08:08
2	村上 健介	筑波 4	1:13:11	2	安井 千晶	京都橘女子 4	1:08:24
3	小野田 雄介	東北 3	1:18:34	3	佐藤 渚	京都橘女子 4	1:09:35
4	内山 裕史	東京 3	1:19:06	4	塩田 美佐	筑波 2	1:12:38
5	水嶋 孝久	静岡 4	1:20:20	5	小林 啓恵	東北 2	1:13:22
6	篠原 岳夫	筑波 3	1:20:58	6	上松 佐知子	筑波 2	1:13:59

第 22 回 2000 年 3 月 10～12 日 栃木県今市市・日光市

男子				女子			
1	高橋 善徳	筑波 4	1:29:08	1	小林 啓恵	東北 3	1:08:34
2	篠原 岳夫	筑波 4	1:30:51	2	上松 佐知子	筑波 3	1:11:50
3	小野田 雄介	東北 4	1:31:23	3	塩田 美佐	筑波 3	1:15:50
4	安井 真人	早稲田 3	1:33:06	4	番場 洋子	京都 2	1:16:29
5	内山 裕史	東京 4	1:33:11	5	近藤 寛子	国際基督教 4	1:25:06
6	紺野 俊介	早稲田 3	1:33:22	6	深沢 博子	東京農工 4	1:26:33

第 23 回 2001 年 3 月 9～11 日 愛知県作手村・新城市

男子				女子			
1	安井 真人	早稲田 4	1:10:55	1	番場 洋子	京都 3	0:57:01
2	金澤 拓哉	東北 3	1:11:05	2	小林 啓恵	東北 4	1:00:56
3	紺野 俊介	早稲田 4	1:11:17	3	横江 君香	京都橘女子 4	1:02:20
4	許田 重治	京都 3	1:16:44	4	上松 佐知子	筑波 4	1:03:38
5	加藤 弘之	東京 3	1:16:44	5	塩田 美佐	筑波 4	1:04:25
6	猪飼 雅	金沢 4	1:19:53	6	池田 和香子	東北 4	1:05:13

第 24 回 2002 年 3 月 8～10 日 栃木県矢板市・塩谷町

男子				女子			
1	小泉 成行	筑波 4	1:11:34	1	番場 洋子	京都 4	1:05:24
2	許田 重治	京都 4	1:14:06	2	宮内 佐季子	京都 1	1:05:37
3	金澤 拓哉	東北 4	1:14:16	3	石川 裕理	京都 3	1:13:16
4	大嶋 真謙	北海道 4	1:14:35	4	大塚 泰恵	金沢 2	1:17:42
5	青木 博人	東京 2	1:16:30	5	山本 真美	東京女子 4	1:23:20
6	佐々木 良宣	筑波 3	1:18:16	6	高橋 ひろみ	慶應義塾 4	1:24:10

第 25 回 2003 年 3 月 7～9 日 愛知県東加茂郡下山村

男子				女子			
1	禅洲 拓	東北 4	1:24:47	1	宮内 佐季子	京都 2	1:09:56
2	西尾 信寛	京都 4	1:25:51	2	石川 裕理	京都 4	1:11:25
3	吉田 武生	京都 3	1:25:55	3	黒河 幸子	筑波 4	1:16:38
4	小熊 武彦	東京 3	1:28:49	4	姫野 祐子	東北 3	1:20:24
5	浜田 尚	東北 2	1:29:19	5	田島 聖子	東京女子 4	1:20:27
6	李 敬史	静岡 3	1:29:22	6	花木 睦子	千葉 2	1:27:53

第 26 回 2004 年 3 月 12～14 日 三重県名張市・名賀郡青山町

男子				女子			
1	寺垣内 航	早稲田 4	1:06:16	1	姫野 祐子	東北 4	0:58:51
2	久野 雄介	東京 4	1:08:24	2	高野 麻記子	筑波 4	1:00:54
3	櫻本 信一郎	東北 4	1:09:35	3	浅井 千穂	京都 4	1:00:57
4	新宅 有太	京都 4	1:10:56	4	皆川 美紀子	東京農工 4	1:02:51
5	吉田 武生	京都 4	1:11:06	5	桑野 文	京都橘女子 3	1:07:13
6	山下 智之	東京農工 3	1:11:13	6	若木 まりも	京都 4	1:08:45

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

第 27 回 2004 年 11 月 7 日 愛知県東加茂郡下山村・額田郡額田町

男子

1	坂本 貴史	筑波 4	1:22:57
2	高橋 雄哉	図書館情報 3	1:23:07
3	前田 裕太	東京工業 4	1:24:41
4	後藤 大輔	東北 3	1:26:13
5	小野田 剛太	京都 4	1:27:04
6	山下 智之	東京農工 4	1:27:10

女子

1	原 直子	東京女子 3	1:05:43
2	朴峠 周子	日本女子 3	1:13:54
3	峯村 綾香	奈良女子 3	1:16:06
4	志度 裕子	東京農工 3	1:19:33
5	桑野 文	京都橘女子 4	1:20:30
6	塚八 ゆかり	京都橘女子 4	1:21:16

第 28 回 2005 年 11 月 6 日 愛知県新城市

男子

1	高橋 雄哉	図書館情報 4	1:19:52
2	後藤 大輔	東北 4	1:23:10
3	大西 康平	京都 3	1:23:49
4	山崎 貴彦	東京 3	1:25:16
5	小林 隆昭	千葉 4	1:25:34
6	永井 亮	東北 3	1:26:07

女子

1	原 直子	東京女子 4	1:05:00
2	朴峠 周子	日本女子 4	1:05:57
3	築山 絢	早稲田 4	1:07:00
4	森澤 寿理	奈良女子 4	1:07:20
5	志度 裕子	東京農工 4	1:08:43
6	橋本 陽子	日本女子 4	1:10:57

第 29 回 2006 年 9 月 17 日 長野県駒ヶ根市

男子

1	茂木 堯彦	東京 3	1:22:14
2	大西 康平	京都 4	1:24:17
3	西村 徳真	京都 3	1:25:18
4	藤沼 崇	新潟 4	1:27:18
5	津國 真敏	京都 4	1:27:43
6	杉山 尚徳	東北 3	1:28:59

女子

1	米谷 法子	東京農工 4	1:04:13
2	中島 亜香音	静岡 4	1:08:12
3	幸村 和美	岩手 4	1:12:25
4	井手 恵理子	日本女子 3	1:12:28
5	白倉 由紀	岩手 3	1:15:16
6	阿部 ゆかり	東北 2	1:17:15

第 30 回 2007 年 11 月 11 日 栃木県日光市

男子

1	日下 雅広	東北 3	1:25:06
2	西村 徳真	京都 4	1:25:30
3	茂木 堯彦	東京 4	1:26:51
4	長縄 知晃	東北 4	1:27:04
5	小山 温史	東京工業 4	1:27:18
6	林 泰斗	東北 4	1:28:15

女子

1	関谷 麻里絵	京都 3	1:02:46
2	千葉 妙	筑波 4	1:12:06
3	稲葉 茜	筑波 4	1:14:14
4	井手 恵理子	日本女子 4	1:14:33
5	笠原 綾	日本女子 4	1:14:47
6	松永 真澄	日本女子 3	1:17:13

第 31 回 2008 年 11 月 2 日 愛知県新城市

男子

1	日下 雅広	東北 4	1:15:07
2	崎田 孝文	名古屋 4	1:15:36
3	林 城仁	東京 4	1:18:32
4	太田 貴大	東北 4	1:21:00
5	久米 航	東北 4	1:22:45
6	片岡 裕太郎	名古屋 3	1:24:17

女子

1	関谷 麻里絵	京都 4	1:05:25
2	阿部 ゆかり	東北 4	1:07:53
3	松永 真澄	日本女子 4	1:09:42
4	永田 有佳里	相模女子 3	1:15:16
5	柴田 彩名	梶山女学園 2	1:18:08
6	後藤 未妃	宮城学院女子 3	1:19:35

第 32 回 2009 年 11 月 22 日 栃木県矢板市

男子

1	小林 遼	東京 3	1:19:12
2	岡本 将志	早稲田 3	1:22:04
3	林 真一	名古屋 4	1:22:19
4	片岡 裕太郎	名古屋 4	1:23:00
5	谷川 友太	名古屋 4	1:23:10
6	神谷 泰介	筑波 4	1:24:23

女子

1	高野 美春	十文字学園女子 3	1:01:53
2	山本 紗穂里	筑波 3	1:08:06
3	田村 蓉子	東京工業 2	1:08:16
4	星野 智子	津田塾 2	1:08:25
5	柴田 彩名	梶山女学園 3	1:08:55
6	新井 宏美	新潟 3	1:09:14

第 33 回 2010 年 11 月 21 日 奈良県宇陀市・桜井市

男子

競技不成立

女子

競技不成立

第 33 回再競技 2011 年 2 月 5 日 栃木県日光市

男子

1	小林 遼	東京 4	1:15:23
2	結城 克哉	東京 2	1:15:35

女子

1	高野 美春	十文字学園女子 4	1:14:33
2	新井 宏美	新潟 4	1:15:24

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3	山上 大智	東京 4	1:15:40	3	水野 日香里	梶山女学園 4	1:18:17
4	松井 健哉	名古屋 4	1:21:09	4	佐野 まどか	東北 3	1:18:17
5	三谷 洋介	東京 2	1:23:09	5	柴田 彩名	梶山女学園 4	1:22:18
6	矢野 貴裕	東京 4	1:23:32	6	田代 祐香里	日本女子 4	1:22:47

第 34 回 2011 年 11 月 6 日 長野県松本市

男子			
1	結城 克哉	東京 3	1:30:21
2	立川 悠平	新潟 4	1:33:52
3	関 淳	東北 2	1:35:31
4	野本 圭介	筑波 1	1:38:03
5	田邊 拓也	東北 4	1:38:41
6	中村 憲	東北 3	1:38:49

女子			
1	高橋 美誉	岩手 2	1:07:24
2	芦澤 咲子	相模女子 3	1:10:48
3	沢田 慧	東北 2	1:12:41
4	畠山 真紀	岩手 3	1:15:37
5	大河内 恵美	横浜市立 2	1:16:25
6	堀口 奈保	東北 2	1:16:50

第 35 回 2012 年 12 月 2 日 静岡県富士市

男子			
1	結城 克哉	東京 4	1:01:05
2	真保 陽一	東京 3	1:01:06
3	尾崎 弘和	早稲田 2	1:01:14
4	福井 直樹	大阪 3	1:05:32
5	宮西 優太郎	東北 1	1:06:32
6	堀江 悟	名古屋 3	1:06:46

女子			
1	稲毛 日菜子	お茶の水女子 2	0:48:33
2	宮川 早穂	立教 1	0:53:24
3	田中 千晶	お茶の水女子 3	0:57:23
4	芦澤 咲子	相模女子 4	1:00:04
5	大河内 恵美	横浜市立 3	1:01:38
6	高橋 美誉	岩手 3	1:02:31

第 36 回 2013 年 10 月 13 日 静岡県富士市

男子			
1	尾崎 弘和	早稲田 3	1:18:17
2	菅野 敬雅	東北 4	1:22:06
3	真保 陽一	東京 4	1:22:52
4	杉村 俊輔	東北 3	1:24:26
5	深田 恒	東京 2	1:24:37
6	福井 悠太	東京 2	1:25:15

女子			
1	稲毛 日菜子	お茶の水女子 3	0:58:37
2	高橋 美誉	岩手 4	1:07:39
3	大河内 恵美	横浜市立 4	1:17:26
4	横山 理恵	金沢 4	1:18:03
5	伊東 瑠実子	東京 2	1:19:40
6	守屋 舞香	梶山女学園 2	1:25:03

第 37 回 2014 年 10 月 12 日 福井県あわら市

男子			
1	松下 睦生	京都 4	1:16:24
2	糸賀 翔大	東京 4	1:20:48
3	深田 恒	東京 3	1:22:03
4	福井 悠太	東京 3	1:23:29
5	尾崎 弘和	早稲田 4	1:25:26
6	嶋岡 雅浩	名古屋 4	1:25:53

女子			
1	稲毛 日菜子	お茶の水女子 4	1:01:55
2	宮川 早穂	立教 3	1:08:13
3	伊東 瑠実子	東京 3	1:18:24
4	五味 あずさ	金沢 3	1:28:58
5	増田 七彩	東京 2	1:34:51
6	宮田 優花	筑波 3	1:35:26

第 38 回 2015 年 10 月 4 日 長野県諏訪郡富士見町

男子			
1	稲森 剛	横浜国立 1	1:11:48
2	宮西 優太郎	東北 4	1:12:04
3	久保田 皓貴	慶應義塾 2	1:12:33
4	田中 基士	横浜市立 4	1:12:35
5	五百倉 大輔	京都 4	1:13:11
6	滝川 真弘	東北 3	1:13:26

女子			
1	五味 あずさ	金沢 4	0:55:57
2	守屋 舞香	梶山女学園 4	0:57:17
3	伊東 瑠実子	東京 4	1:00:06
4	宮川 早穂	立教 4	1:00:11
5	松田 沙也加	岩手 4	1:00:18
6	山岸 夏希	筑波 1	1:02:21

第 39 回 2016 年 11 月 20 日 栃木県矢板市・塩谷町

男子			
1	稲森 剛	横浜国立 2	1:19:08
2	猪俣 祐貴	東京 4	1:19:14
3	橋本 正毅	東北 4	1:26:05
4	伊藤 樹	横浜国立 2	1:26:25
5	井倉 幹大	東京 4	1:27:11
5	橘 孝祐	横浜国立 4	1:27:11

女子			
1	勝山 佳恵	茨城 2	1:07:45
2	山岸 夏希	筑波 2	1:08:50
3	田中 圭	武蔵野 4	1:09:08
4	香取 菜穂	千葉 2	1:09:17
5	中村 茉菜	早稲田 4	1:11:58
6	伊佐野 はる香	東北 2	1:12:16

第 40 回 2017 年 11 月 12 日 岐阜県不破郡関ヶ原町

男子			
1	松尾 怜治	東京 4	1:09:49
2	佐藤 俊太郎	東北 4	1:11:29

女子			
1	勝山 佳恵	茨城 3	0:56:22
2	増澤 すず	筑波 2	0:58:37

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

3	稲森 剛	横浜国立 3	1:12:38	3	臼井 沙耶香	東北 3	1:01:24
4	種市 雅也	東京 2	1:13:27	4	宮本 和奏	筑波 1	1:02:07
5	宮本 樹	東京 3	1:15:23	5	長崎 早也香	名古屋 4	1:05:38
6	糸 潤哉	東京 4	1:16:19	6	出田 涼子	大阪 2	1:07:23

第 41 回 2018 年 9 月 16 日 長野県駒ヶ根市

男子				女子			
1	柴沼 健	早稲田 4	1:17:39	1	増澤 すず	筑波 3	0:58:32
2	種市 雅也	東京 3	1:17:49	2	勝山 佳恵	茨城 4	1:00:54
3	大橋 陽樹	東京 3	1:22:48	3	伊部 琴美	名古屋 2	1:01:08
4	濱宇津 佑亮	東京 4	1:22:57	4	香取 菜穂	千葉 4	1:02:14
5	佐藤 遼平	東京 4	1:23:18	5	伊佐野 はる香	東北 4	1:03:47
6	稲森 剛	横浜国立 4	1:25:09	6	香取 瑞穂	立教 2	1:04:08

第 42 回 2019 年 11 月 10 日 岐阜県中津川市

男子				女子			
1	大橋 陽樹	東京 4	1:04:40	1	宮本 和奏	筑波 3	1:13:19
2	小牧 弘季	筑波 3	1:04:52	2	伊部 琴美	名古屋 3	1:13:28
3	種市 雅也	東京 4	1:09:02	3	小林 祐子	東北 3	1:13:58
4	北見 匠	東北 4	1:09:46	4	香取 瑞穂	立教 3	1:13:59
5	椎名 晃丈	東京 3	1:14:53	5	増澤 すず	筑波 4	1:14:32
6	岩井 龍之介	京都 4	1:14:57	6	世良 史佳	立教 3	1:15:44

第 43 回 2020 年 10 月 18 日 栃木県矢板市

男子				女子			
1	小牧 弘季	筑波 4	1:16:34	1	伊部 琴美	名古屋 4	1:03:19
2	朝間 玲羽	東京 3	1:21:54	2	阿部 悠	実践女子 3	1:03:33
3	平岡 丈	京都 2	1:22:00	3	宮本 和奏	筑波 4	1:04:58
4	太田 知也	京都 4	1:23:09	4	世良 史佳	立教 4	1:06:50
5	二俣 真	京都 2	1:23:41	5	香取 瑞穂	立教 4	1:09:32
6	大石 洋輔	早稲田 4	1:24:02	6	小林 祐子	東北 4	1:11:35

第 44 回 2021 年 11 月 21 日 栃木県矢板市・塩谷郡塩屋町

男子				女子			
1	平岡 丈	京都 3	1:13:50	1	阿部 悠	実践女子 4	0:58:10
2	二俣 真	京都 3	1:14:17	2	長瀬 麻里子	お茶の水女子 3	1:10:40
3	伊藤 元春	東京 4	1:15:08	3	近藤 花保	名古屋 3	1:12:31
4	朝間 玲羽	東京 4	1:16:05	4	上島 じゅ菜	お茶の水女子 3	1:14:01
5	森清 星也	早稲田 2	1:16:21	5	永山 尚佳	神戸 4	1:15:23
6	今野 陽一	東北 4	1:21:08	6	岩崎 佑美	慶應義塾 4	1:15:37

第 45 回 2022 年 11 月 6 日 長野県諏訪郡富士見町

男子				女子			
1	平岡 丈	京都 4	1:14:57	1	樋口 佳那	筑波 2	0:57:50
2	永山 遼真	筑波 4	1:17:18	2	落合 英那	京都 1	1:00:43
3	二俣 真	京都 4	1:18:00	3	近藤 花保	名古屋 4	1:01:19
4	本庄 祐一	東京 4	1:20:13	4	松本 萌恵	神戸 4	1:01:28
5	寺嶋 謙一郎	東京農業 1	1:21:47	5	長瀬 麻里子	お茶の水女子 4	1:07:21
6	美濃部 駿	横浜市立 2	1:25:33	6	山崎 葵	筑波 1	1:08:32

ご挨拶

はじめに

タイム
テーブル

大会全般

会場への
アクセス

競技情報

スプリント
詳細

ロング詳細

チーム
オフィシャル

大会役員

インカレ
実施規則

歴代入賞者

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょうか？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、素晴らしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



茨城アストロプラネッツ

ASTRO PLANETS

BCリーグ (ベースボール・チャレンジ・リーグ) とは？



BCリーグは、四国アイランドリーグに続く日本で二番目のプロ野球独立リーグとして2007年4月に開幕しました。義務教育課程を修了した年齢・性別・学歴等問わず、NPBへの躍進を夢見る選手たちが活躍するプロ野球独立リーグです。特定の大企業に頼らず、地域の皆様からのご支援・沢山のスポンサー様に支えられ地域密着を重視した運営を行なっています。

●North Division (北地区)
福島/群馬/新潟/信濃

●South Division (南地区)
茨城/栃木/埼玉/神奈川

公式 BCリーグ
ホームページ



茨城アストロプラネッツとは？

**2019年にBCリーグに参入した
茨城県で唯一のプロ野球チームです。**

「茨城県の皆様に“必要”だと思っていただける球団を目指す」をチーム方針とし、地域イベントの参加や障がい者スポーツの普及活動にも取り組んでいます。本拠地を持たず、茨城県内全域で活動しています。



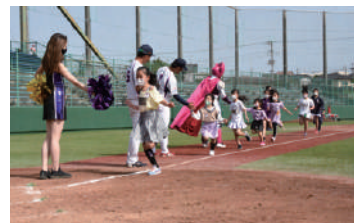
◀ 学童野球チームの招待



◀ 野球教室

**スタジアムは
イベント盛りだくさん**

野球はあまり詳しくない…そんな方も心配ありません！試合会場では、大人から子どもまで楽しめるイベントが盛りだくさん♪



**NPBドラフト会議で
4名が指名！**

2020年NPBドラフト会議では1名、2021年は2名、2022年は1名の選手が指名を受けました！



小沼健太選手
(2020年)
千葉ロッテマリーンズ
育成2巡目



大橋武尊選手
(2021年)
横浜DeNAベイスターズ
育成3巡目



山中堯之選手
(2021年)
オリックス・バファローズ
育成1巡目



渡辺明貴選手
(2022年)
横浜DeNAベイスターズ
育成5巡目

**プロ野球チームが
廃校利活用！?**

笠間の「旧笠間東中学校」を活用し、カフェ、レンタルコート、フィットネスジムなどをオープン！様々な方が集まれる場を提供しています！



ホーム公式戦日程

日程	曜日	カード	時間	球場
4月 8日	土	埼 玉	14:00	TOKIWA スタジアム龍ヶ崎
4月 11日	火	DeNA	18:00	ノーブルホームスタジアム水戸
4月 13日	木	栃 木	17:00	鹿窪球場
4月 16日	日	ソフトバンク	13:00	笠間市民球場
5月 5日	祝	神奈川	13:00	ヨシダスタジアム (古河市民球場)
5月 6日	土	神奈川	13:00	笠間市民球場
5月 7日	日	埼 玉	13:00	TOKIWA スタジアム龍ヶ崎
5月 17日	水	新 潟	17:00	牛久運動公園野球場
5月 18日	木	新 潟	17:00	牛久運動公園野球場
5月 20日	土	信 濃	13:00	大宮市民球場
5月 21日	日	信 濃	13:00	大宮市民球場
5月 24日	水	福 島	17:00	牛久運動公園野球場
5月 31日	水	福 島	17:00	牛久運動公園野球場
6月 3日	土	群 馬	13:00	笠間市民球場
6月 4日	日	群 馬	13:00	笠間市民球場
6月 6日	火	巨 人	18:00	ノーブルホームスタジアム水戸
6月 7日	水	巨 人	18:00	J:COM スタジアム土浦
6月 10日	土	埼 玉	13:00	岩井球場
6月 11日	日	埼 玉	13:00	ヨシダスタジアム (古河市民球場)

日程	曜日	カード	時間	球場
6月 16日	金	栃 木	17:00	J:COM スタジアム土浦
6月 17日	土	神奈川	13:00	笠間市民球場
6月 18日	日	神奈川	13:00	高萩市民球場
6月 27日	火	栃 木	17:00	牛久運動公園野球場
6月 28日	水	神奈川	17:00	牛久運動公園野球場
7月 9日	日	埼 玉	13:00	ヨシダスタジアム (古河市民球場)
7月 11日	火	栃 木	17:00	牛久運動公園野球場
7月 15日	土	栃 木	17:00	牛久運動公園野球場
7月 16日	日	栃 木	17:00	牛久運動公園野球場
7月 17日	祝	栃 木	17:00	TOKIWA スタジアム龍ヶ崎
7月 21日	金	埼 玉	16:30	美浦村光と風の丘公園野球場
7月 23日	日	西 武	13:00	日立市民球場
8月 5日	土	神奈川	13:00	日立市民球場
8月 6日	日	埼 玉	17:30	牛久運動公園野球場
8月 18日	金	巨 人	18:00	J:COM スタジアム土浦
8月 19日	土	巨 人	14:00	笠間市民球場
8月 20日	日	巨 人	13:00	笠間市民球場
9月 3日	日	神奈川	13:00	笠間市民球場

”地方の課題解決が全国 の課題解決に結びつく”

[位置情報][骨伝導][AI機器]で、
より豊かな生活へ。

フォルテGNSS端末（FBシリーズ）で「**位置**」の解決



山車



除雪車



配達員

フォルテ骨伝導機器（VOCE-rableシリーズ）で「**音**」の解決



スポーツ



製造工場



集音器セット

フォルテAI機器で「**コロナ感染**」の予防対策



AI顔認証カメラ



飛沫感染対策AI機器

SASINE

お問合せは
こちらまで！

株式会社フォルテ 東京支店

E-mail : info@forte-inc.jp

HP : <https://www.forte-inc.jp/>

SNS : <https://www.facebook.com/aomori0forte/>

お問い合わせ
ご相談は、お電話または
Eメールでお気軽にどうぞ

☎ 03-5730-6133

✉ arc-c@arc-c.jp

詳しいサービス内容は、
Web サイトをご覧ください
<https://www.arc-c.jp/>



グローバルに活躍する皆さまのパートナー アークコミュニケーションズ

私たちは、「人・言葉・メディア」に注目し、
さまざまな分野でビジネスをサポートするプロフェッショナル集団です。
ワールドワイドなビジネスシーンでの活躍を目指す企業様に、
最適なサービスをお届けします。

翻訳 / 通訳 / Web 制作・企画 / 会社案内制作 / 人材派遣

日本学生選手権を応援します！



学生インターン募集中！



株式会社アークコミュニケーションズ
〒108-0073 東京都港区三田3-9-9 森伝ビル7階



nonaime ***stro°*** ***Nvii***

O-Support Web shop

O-Supportは
日本学生オリエンテーリング
選手権大会を目標に努力する
すべてのオリエンティアを
応援しています。



photo by nviisport Instagram

オリエンテーリング大会の協賛集めは

イベスポ

にお任せ！



「豪華な大会を開催したいけど予算が…」

「参加費を高くするのも…」

そんな悩みはありませんか？

イベスポなら協賛に必要なのは

イベント情報の入力だけ！

イベスポの特長

料金は **無料** ！

協賛申請にかかる時間は **5分** ！

自動で最適な企業をマッチング！

企業との打ち合わせは一切なし！

協賛金の使い道は自由！

オリエンの **新歓** にも使えます！

公式 LINE



サービス詳細はこちら



すぐに協賛が必要な方はコチラ！
(無料面談フォーム)

オリエンテーリング部 OB が応対！





IBARAKI
FLOWER
PARK

Moonlight Rose Garden 2023

心
あ
た
た
ま
る
時
間



Feel

インフォメーション

自分だけの
ひかるアイテムをつくろう



「光る! ボトルランタンづくり」
ドライフラワーや飾りを選んでつくる、
園内で持ち歩けるボトルランタン

マーケット&カフェ

ひかるアクセサリーや
グッズを販売



ひかるブーケバッグ 1500円

グルメ

炎の揺らぎに
癒されてみよう



焚き火テラス



SPECIAL COUPON

20%OFF | 入園料金、
4名様まで

(有効期限 2024.1.14 まで)

開催
期間

2023.10.1[日]



2024.1.14[日]

- 10.1[日] ▶ 11月下旬 | フラワーイルミネイト
- 11月下旬 ▶ 12月下旬 | クリスマスイルミネイト
- 1.2[火] ▶ 1.14[日] | ニューイヤーイルミネイト

営業
時間

9:00-20:30

点灯時間 17:00 最終入園 20:00

※12月以降、平日は営業時間12:00-20:30

／ 期間限定 ／

- 石岡駅・つくば駅からシャトルバスで約30分
- 11/3-12/24の土日祝運行 ■ 入園料20%OFF

秋バラの見頃



10月中旬-11月下旬

深い色合いと芳醇な香りが
魅力の秋バラ800品種が
咲き誇ります

@ibarakiflowerpark

詳しくはこちらへ>>>



【点灯場所】 いばらきフラワーパーク 【点灯時間】 17時-20時30分 (開園時間9時-20時30分) ※入園は20時まで。12月以降、平日12時開園
【休園日】 火曜、年始年末 (12/31-1/1) 【アクセス】 電車: JR 常磐線石岡駅より関鉄グリーンバスで約30分/つくばエクスプレス線つくば駅より直行バスで約30分 (11/3-12/25の土日祝運行) 〒315-0153 茨城県石岡市下青柳200番地 <https://www.flowerpark.or.jp/>



つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。

食材を冷凍して長持ちさせたり。

氷が大好きなペンギンくんたちも

ビックリの凍らす力で、おいしさを生み出す。

それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。

ニチレイは、この「冷力」をつかって、

さまざまな事業を展開しています。

新しいアイデアで生み出した健康的なおいしさを、

日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。

これからもニチレイはおいしさを、

みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい



四宮
裕一朗



徳力
雅哉

京大 京女立命

駆け抜けろ！



角本
柚香



羽岡
美紀



角田
和貴



石原
潮人



毛利
智紀



谷口
直弥



杉中
海斗



早川
正真



落合
英那



沼田
奈津



竹林
寛生

自分のやってきたことを信じる。不安は要らない。100点の準備も、100点の出来のレースも、存在しない。誰も大なり小なりミスをする。焦る必要はない、焦ることがもったいない。当日は目の前のレッグ・ナビゲーションのみに集中して、その瞬間、次の瞬間以降でのベターなレースを心がけるだけ!!がんばれ、君たちならできる。エリートも一般参加の人も全員、インカレのテレイン、コース、雰囲気、応援……この熱きお祭りビッグイベントを丸ごと心から楽しんじゃおう!!

和佐田祥太郎(40期)

半年に一度の貴重な機会です。存分に楽しんで、準備してきた走りを見せつけてやりましょう。

金澤晴樹(40期)

藪は薄いし、斜面も緩いので勝てると思います。頑張ってください。

二俣真(41期)

インカレはみんなの晴れ舞台です。いい思い出を作ってください!

長井翔太郎(41期)

「インカレ楽しかった!」と思えるように全力を尽くして楽しんでください!応援しています!

重岡慧実(41期)

京都から全力で応援してます。皆さんそれぞれの楽しみ方でインカレを盛り上げてください!

イルマズ恵明(41期)

心は熱く、頭は冷静に

上田皓一郎(41期)

インカレは「ひとりひとりが主役になれる場所」です。選手権クラスに意気込む人も、選手権の切符を逃し悔しい思いをした人もはじめてのインカレにドキドキしている人も、各々が活躍できる舞台が設けられています。色んな想いを持つ人が全力で臨むこの舞台を楽しんでください。ひとりひとりが輝けますように応援しています。from 桂キャンパス

向井悠真(41期)

秋インカレは年に1度のお祭りです! 目一杯楽しんでください!応援してます!

森江菜々子(41期)

京大OLC・京女OLC・立命OLC

同窓会 紅萌会

君が積み上げてきた努力を信じよう。
あとは自分の力を如何に出し切れるかだ。
熱い気持ちで脚を緩めず、
精神力で集中を切らず、
フィニッシュまで駆け抜けよう！
4期 大橋昶彦

解き放て今 心に宿した火を！
11期 浅田裕之

まずは自分が楽しんで！
全国の学生が集まる数少ない機会、
走って、飲んで？楽しみ尽くしてください。
13期 佐々木 順

心は熱く、頭は冷静に！応援しています！
27期 石蔵 友紀子

レースは自分のために、結果は皆のために、
全力で次のポストを目指せ！
27期 茂木亮彦

自分を信じて、最後まで全力で！
インカレでしか感じられないものを
存分に味わってください。
32期 堀田 遼

想いをかけた分、インカレは一生の思い出に
なります。
今年のメンバーで競える機会は年2回。
嬉しさも悔しさも全力で味わい、
インカレを楽しんでください！
32期 結城克哉

貴重な8分の1を大切に、
全力で挑んで下さい！
33期 石野夏幹

1人ひとりがオリエンの楽しさを噛みしめら
れる大会になりますように☆
応援しています！
33期 福吉桜子

君たちのために準備された舞台を存分に楽し
んでください！応援しています
34期 稲毛日菜子

東大女子インカレがんばれ！
大会楽しんでください。
35期 伊東耀美子

いつも通り、最後まで全力で、この舞台を楽し
んで！
37期 松尾怜治

2日間、大いに楽しんでください。
一人一人が熱いレースをするのを楽しみにし
ています。
38期 新田見優輝

素敵な舞台を精一杯楽しんでください！
39期 小林美咲

悔いが残らないよう、レースに応援に全力投
球して下さい。応援しています！
39期 後藤幸大

静と動
39期 後藤和樹

今の自分、今のライバル、今のオフィシャル・
コーチとしか作れない一度きりのインカレを
楽しんでください！
40期 片岡茅悠

アタック！
40期 根本夏林

後悔のないレースを。
全力を出し切って、頑張ってください！
40期 世良史佳

皆さんが思うような結果が出るよう、応援し
ています！最後まで諦めず、走り抜けよう！
40期 栗本美緒

気持ち高ぶるインカレだからこそ、冷静に。
それぞれの目標の達成を応援しています！
40期 池田直樹

みんながそれぞれの目標を達成できますよう
に！
40期 森川周

頑張ってください！応援楽しみにしています。
40期 香取瑞穂

後悔しないためにも、周りに感わされず自分
のオリエンをして下さい！ファイト！！
40期 保本祥声

やるべきことを淡々と、真剣に。
いいインカレになりますように。
40期 柏田芳樹

結果はやっぱり大事。本番に強くあれ。
41期 朝間玲羽

レースの最初から最後まで、自分をコントロ
ールしきって実力を発揮してください。
41期 伊藤元春

最後まで諦めず！
41期 明神紀子

OLKの活躍を楽しみにしています。
みんな頑張れ！！
42期 長瀬麻里子

自分のナビゲーションができればきっと楽し
いインカレになります。応援しています。
42期 上島じゅ菜

いつも以上の準備をして、いつも通りのレー
スしよう。がんばれーーーー！！
42期 相馬哲兵

頑張れ、 東大OLK 杏友会一同





皆が今までやってきたことを全て出し切れるように、
会場で全力応援します!!! (鈴木璃土・工シス2019)

森を駆けろ! (後藤孔要・工シス2011)

茨城インカレは滅多にないはずなので、いっぱい楽しんで!
(宮本和奏・地球2017)

最後まで集中切らずに! (増澤すず・比文2016)

地元茨城開催楽しみです。これまでのトレーニングの
成果を発揮することに集中してください。

(小泉成行・自然1998)

どんな時も元気に楽しく!どんな時も雷のようにすばやく!
どんな試練も最後までやりぬく!ぬるくないか?今の自分

(野本圭介・社工2011)

自分に負けるな、負けない自分を作れ!
地元開催を楽しんでください、会場でお待ちしております。

(谷野文史・資源2017)

レースは「いつも通り」を全力で。
インカレの舞台、楽しみ尽くしてください!

(小竹佳穂・資源2016)

地元笠間市でのインカレ。地元の強みを生かして、
みなさんが活躍されることを期待しています!

(加曾利正典・情報1993)

笠間市!学生時代に筑波大会を開催した思い出の土地!
同期みんなで応援しています!ファイト!!

(武藤拓王・基礎工1984)

稲辺、坂池、木明、田中の活躍を見られることが本当に
楽しみです。最後の最後まで、最速でラスポゴールを
駆け抜けてください。Can☆Do! (名雪青葉・体育2018)

最後まで集中! (菅波崇志・資源2019)

限りあるインカレに全力で挑んでください。

(佐藤隆奈・生物2019)

特別なことはせず、普段の技術で集中して
走りきってください! (楠健志・地球2015)

自分がやれることをやるだけ。 (永山遼真・体育2019)

一生懸命を楽しんで! (森恒大・生物2018)

インカレは青春!全力で楽しんでください!
(直井萌香・地球2013)

特別な舞台で走れる貴重なレース、全力で楽しんで
ください。全力で応援します。 (平岩伊武季・生物2019)

いつも通りのオリエンテーリングをしてください
(祖父江有祐・地球2019)

去年の4年生が抜けたが、今年も筑波は強い!
それを全国に知らしめる走りを期待しています!

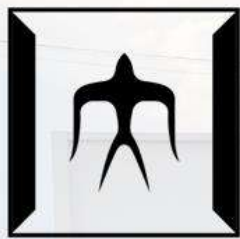
(田中基成・地球2013)

インカレ特有の雰囲気を楽しんで! (根本啓介・体育2017)

元気に楽しく!自分と向き合う (村田千真・応理2018)

インカレでしか見られない景色を存分に
味わってください! (根岸龍宏・比文2019)

筑波大学オリエンテーリング愛好会/体育会オリエンテーリング部 OB・OG会 桐嶺会 一同



東京工業大学

Tokyo Institute of Technology



インカレは成長の大きな糧になります。私も現役時代そうでした。いっしょに楽しもうぜ！！（27期村上）
 インカレの思い出は50歳になっても消えることはありません。OLTの皆さんにとって素晴らしいインカレになることを祈っています。（16期奥田）
 オリエンテーリングを楽しんで！！（27期小山）
 思いっきりオリエン楽しんでください！（41期臼井）
 インカレの楽しさを存分に味わって！（37期檜脇）
 インカレはオリエンテーリング最大級のお祭です！目一杯、楽しみましょう！！（34期徳増）
 ファイト！精一杯楽しんで（42期佐藤）

普通の練習の成果を発揮しましょう！（41期倉田）
 自分のベストを尽くして頑張ってください！（42期塚田）
 勝負は最後までわからない。ミスっても諦めないで（42期山崎）
 インカレの雰囲気を楽しんでください。（24期坪居）

東工大OLT OB・OG会 つばめ会 一同



2年 古谷那奈(S)



4年 森下遼(S)



4年 真家遼介(S)



2年 皆上直香(S)



3年 八房稔(L)



エリート9人!!
すごいぞ!!



鳩の会は千葉大OLCを応援しています



4年 大六野祐斗(S/L)



2年 片岡明日香(S/L)



3年 高塚碩己(L)



2年 小野萌菜(L)



現役学生・卒業生も大歓迎！新規会員募集中！

- ・主な拠点は愛知・岐阜・三重
- ・大会/練習会参加、根の上高原大会運営、合宿など随時開催

URL: <https://www.olc-looper.com/>



小野 旭陽

島田 智也

藤原 考太郎

落合 英那

柴田 日向

市川 礼人

舘 直輝

LOOPER ENJOY! RUN!

OLCルーパーはICSL2023を応援しています

頑張れ大阪OLC！インカシを楽しもう！

高橋 茉莉奈（大阪大学） 高野 澄佳（大阪大学）
 澤木 彩（大阪大学） 丸田 祐大（大阪大学）
 玉木 林哉（京都大学） 北江 溪吾（慶應義塾大学）

学生会員大歓迎！ 新入会員随時募集中！

大阪 OLC と一緒にオリエンテーリングを楽しみましょう！



URL: <http://www.orienteering.com/~osakaolc/> Mail: osakaolc@gmail.com



ES関東

大六野佑斗 福田有紗 浦中美里 西川真由 堀井聡一郎 一条理央 寺嶋謙一郎 澤本隆聖

Put your best foot forward!

朱雀OKはインカレに出場する
皆さんを応援しています！



京都大学オフィシャル
二俣 真 平岡 丈



新入会員募集中！

Twitter



12月23日(土)パークOツアー関西in京都
@京都府「サンガスタジアム by KYOCERA」
今年はスタジアムスプリントにチャレンジ！ぜひお越しを！！



大会公式キャラクター 「いなりん/いなるん」 作：佐藤珠穂

笠間稲荷の眷属の狐を目指して奮闘中の狐たち。芸術の森に住み着いており、絵画や彫刻など様々なアートに幼い頃から触れてきた。今は修行の一環として、地元笠間で開催されるインカレの成功をお手伝いするべく奮闘中。

2023 年度日本学生オリエンテリング選手権大会
スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門
要項 3.0

発行日：	2023 年 9 月 23 日（土）
発行者：	2023 年度日本学生オリエンテリング選手権大会 スプリント競技部門 実行委員会 ロング・ディスタンス競技部門 実行委員会
発行責任者：	森川 周（スプリント競技部門 実行委員長） 高見澤 翔一（ロング・ディスタンス競技部門 実行委員長）
編集責任者：	河野 隼司（広報責任者）